

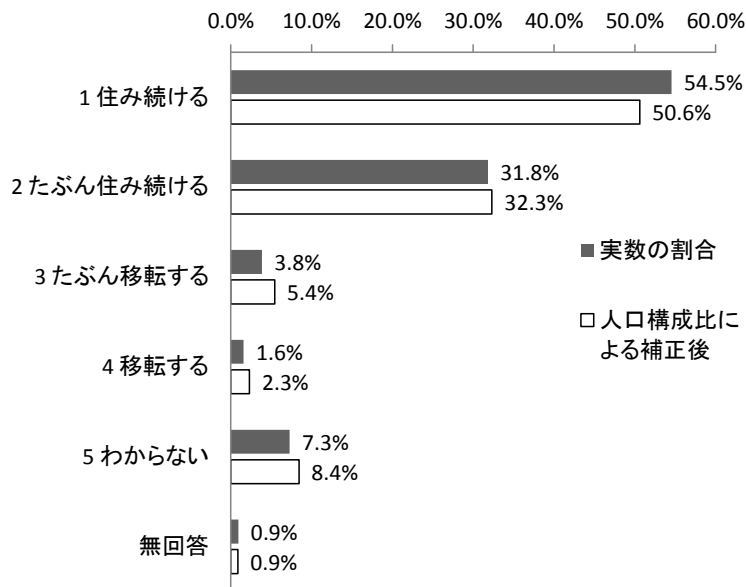
## 第2章 結果の概要

## 【1】 あなたの今後における平塚市への居留意向などについて

(問1) あなたは、今後も平塚市に住み続けようと思いますか。(〇は1つ)

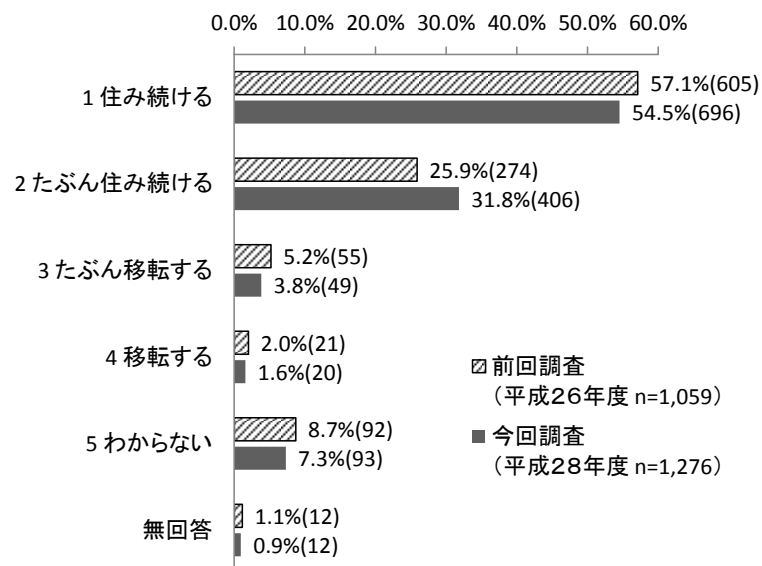
### 【全体の傾向】

平塚市への居留意向については、「1 住み続ける」が54.5%と最も多く、「2 たぶん住み続ける」の31.8%を合わせると86.3%となり、大半を占めている。また、「3 たぶん移転する」と「4 移転する」を合わせた市外への『移転意向』は5.4%となっている。



### 【前回調査との比較】

「1 住み続ける」が2.6ポイント減少したが、「2 たぶん住み続ける」が5.9ポイント増加した。前回調査と比較して全体的な傾向に変化は見られない。

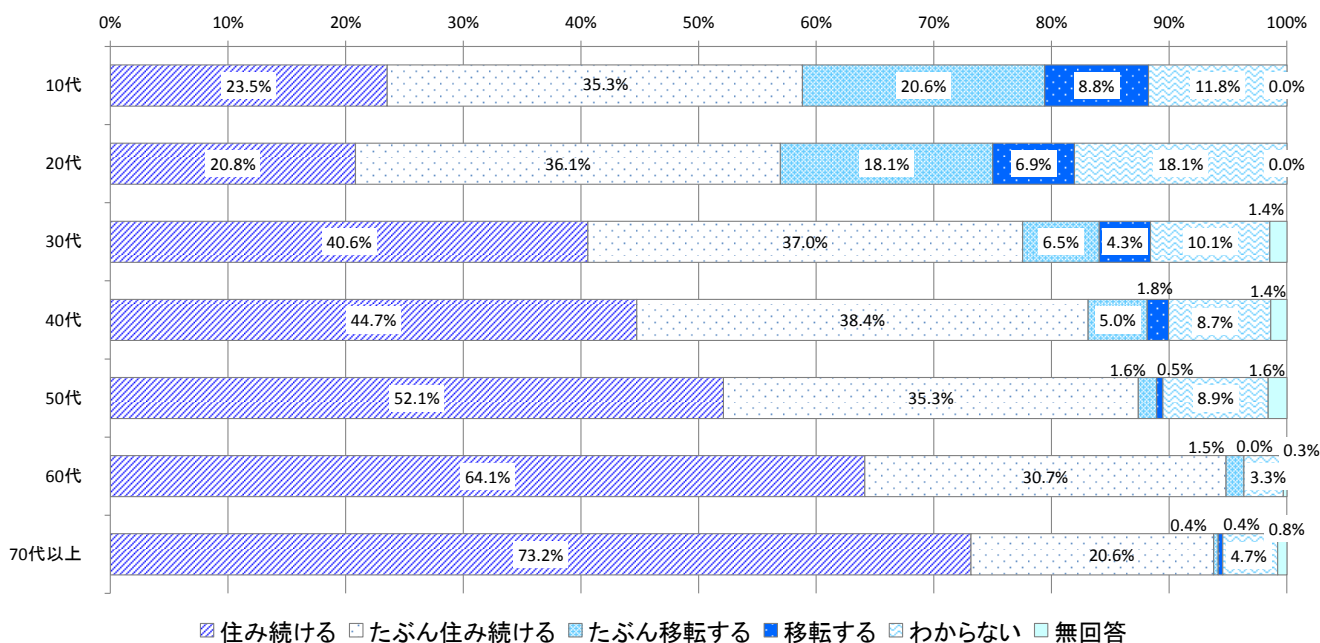


【注：括弧内は実数】

【年代別の傾向】

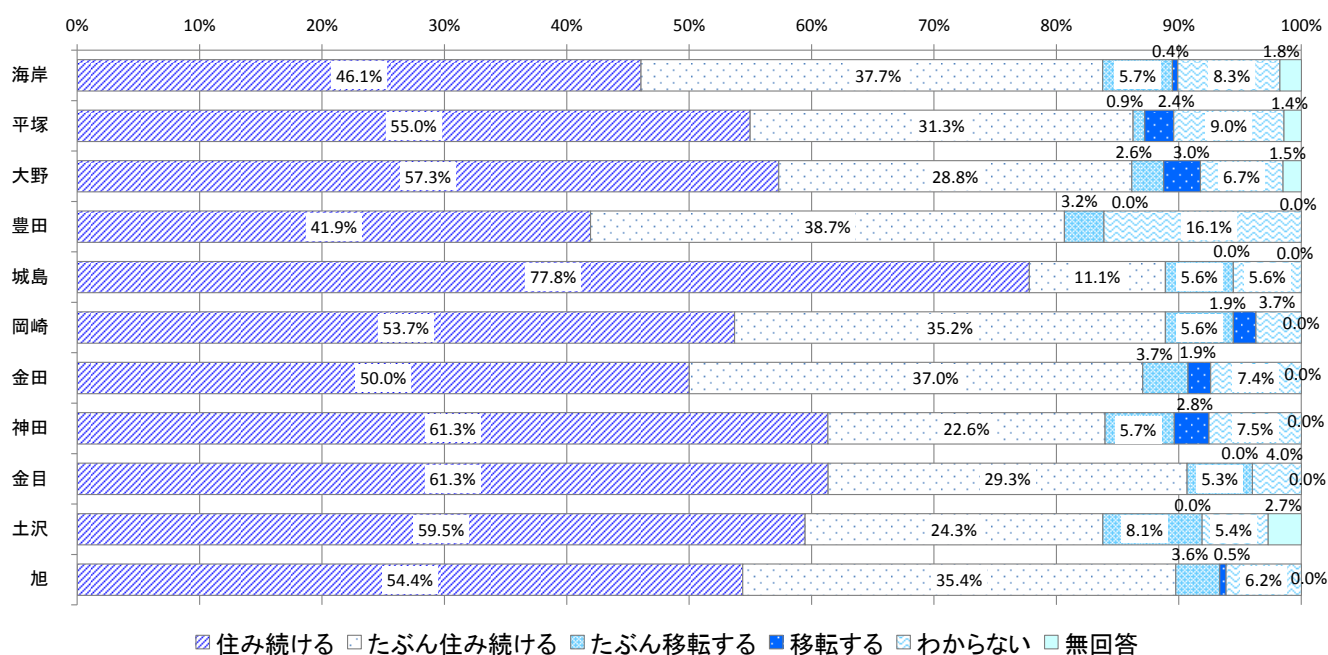
「1 住み続ける」と「2 たぶん住み続ける」を合わせた『定住意向』は、10代では58.8%、20代では56.9%となっているが、年代が上がるにしたがって増加する傾向にある。

一方、「3 たぶん移転する」と「4 移転する」を合わせた『移転意向』は10代が最も高く29.4%となっている。次いで、20代が25.0%と続いている。



【地区別の傾向】

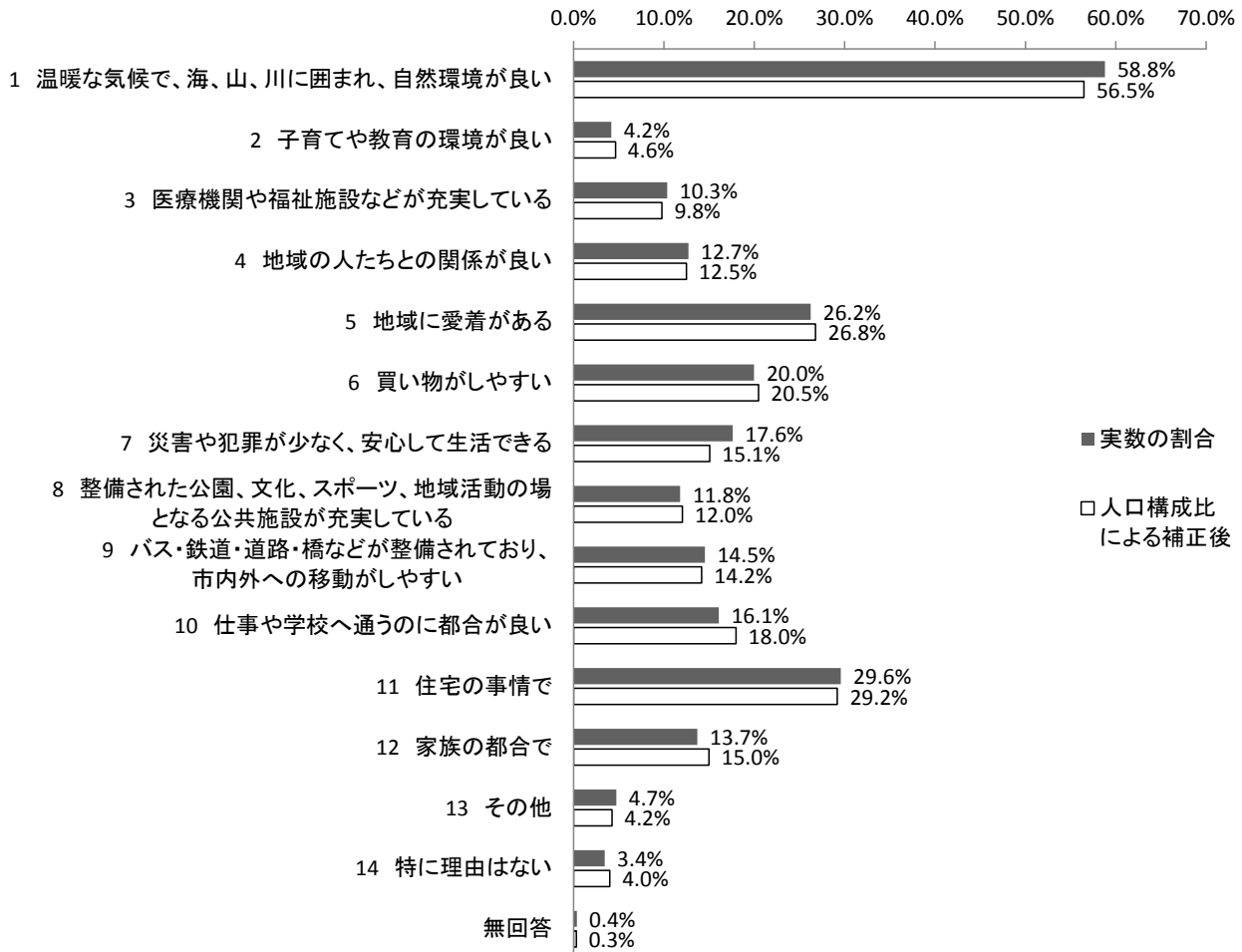
「1 住み続ける」と「2 たぶん住み続ける」を合わせた『定住意向』が最も高いのは金目地区で、90%を超えている。一方、「3 たぶん移転する」と「4 移転する」を合わせた『移転意向』は神田地区が8.5%で、最も高くなっている。



(問2) (問1) で「1」または「2」と答えた方。平塚市に住み続けようと思う主な理由はどのようなことですか。(〇は3つまで)

【全体の傾向】

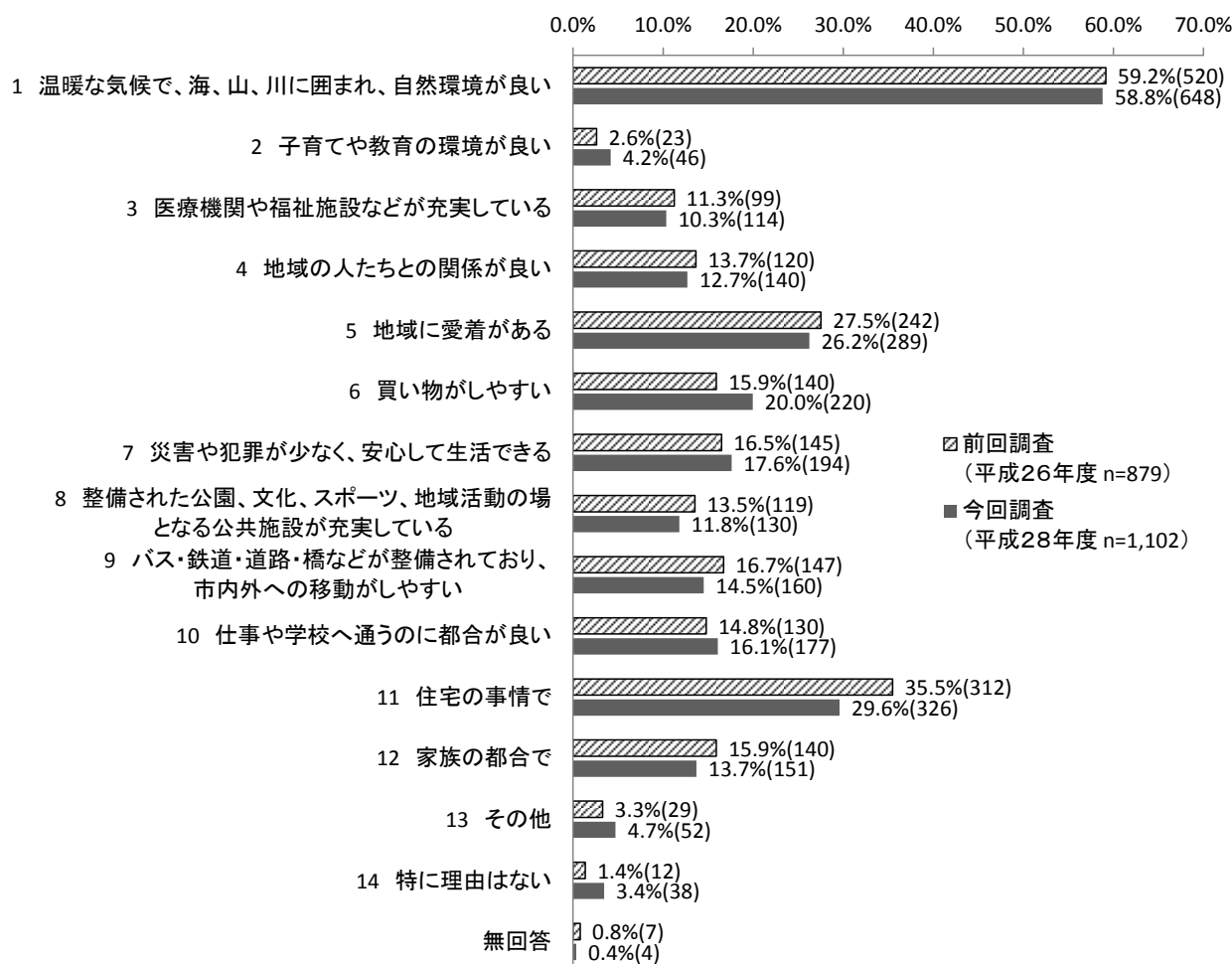
平塚市に住み続けようと思う主な理由は「1 温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い」が58.8%で、最も高くなっている。次いで、「11 住宅の事情で」が29.6%、「5 地域に愛着がある」が26.2%と続いている。



【注：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【前回調査との比較】

前回調査から最も変化があったのは、5. 9ポイント減となった「11 住宅の事情で」であった。  
全体的な傾向に変化は見られない。



【注1：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【注2：括弧内は実数】

### 【年代別の傾向】

10代と20代では「5 地域に愛着がある」が最も高くなった。また、40代以上では「1 温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い」が最も高く、年代が上がるにしたがって増していく傾向となった。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	地域に愛着がある 40.0%	特に理由はない 25.0%	仕事や学校へ通うのに都合が良い／家族の都合で 20.0%		温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い／買い物しやすい／住宅の事情で 15.0%
20代	地域に愛着がある 39.0%	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 36.6%	仕事や学校へ通うのに都合が良い 29.3%	買い物しやすい 26.8%	住宅の事情で 22.0%
30代	仕事や学校へ通うのに都合が良い 39.3%	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 35.5%	住宅の事情で 31.8%	地域に愛着がある 27.1%	家族の都合で 26.2%
40代	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 46.2%	住宅の事情で 37.4%	地域に愛着がある 26.4%	仕事や学校へ通うのに都合が良い 25.8%	家族の都合で 18.1%
50代	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 60.8%	住宅の事情で 38.0%	買い物しやすい 25.3%	地域に愛着がある 24.1%	仕事や学校へ通うのに都合が良い 21.1%
60代	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 64.1%	住宅の事情で 30.4%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる 28.5%	地域に愛着がある 26.0%	買い物しやすい 17.6%
70代以上	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 79.3%	地域に愛着がある 23.2%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる 22.4%	地域の人たちとの関係が良い 20.7%	医療機関や福祉施設などが充実している／買い物しやすい 19.9%

【注：複数回答可のため、年代ごとの合計は100%を超える】

### 【地区別の傾向】

全地区で「1 温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い」が最も高くなり、9地区で5割を超えている。

また、9つの地区で「11 住宅の事情で」が2位になっており、土沢地区では5割を超えている。

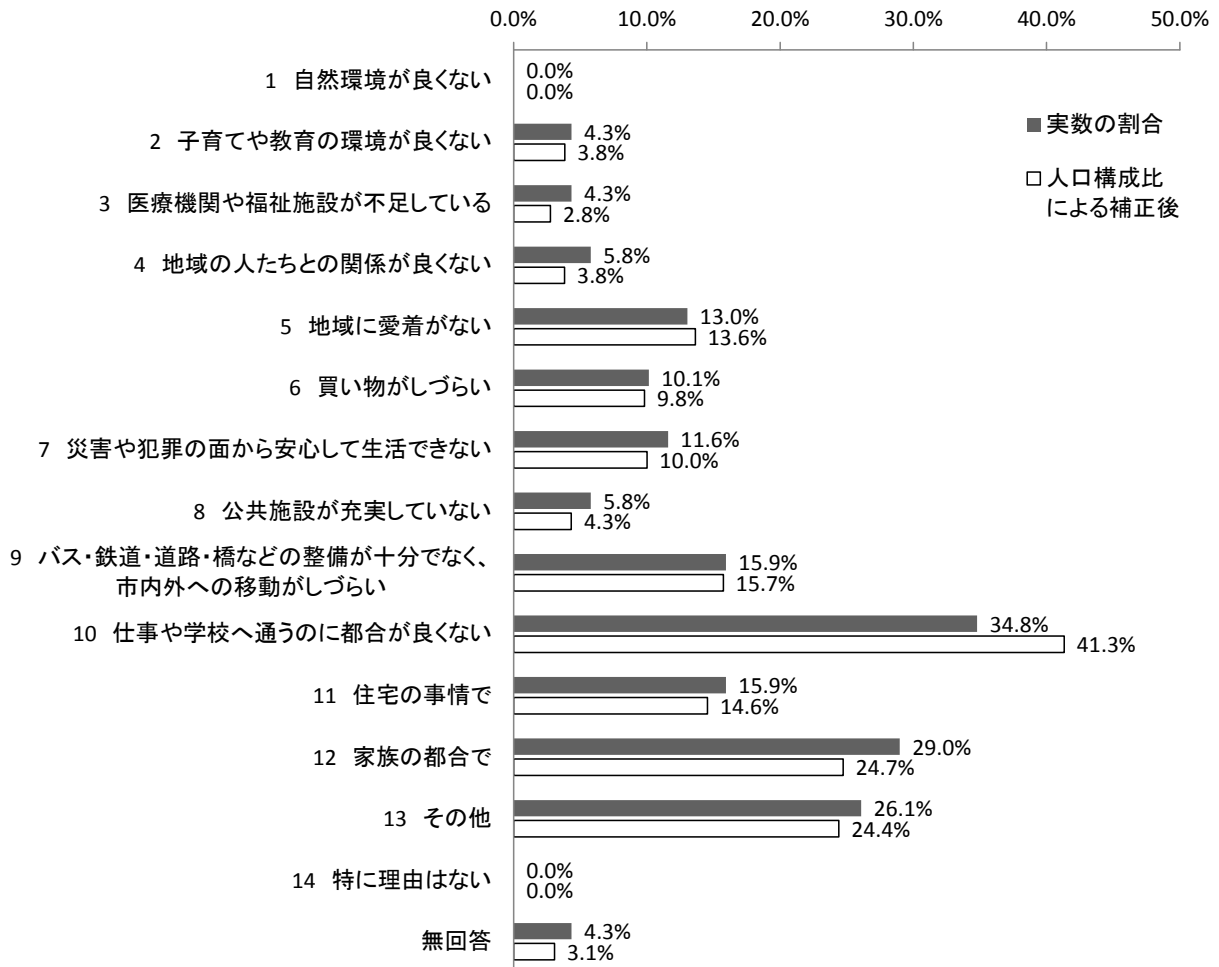
	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 68.1%	地域に愛着がある／住宅の事情で 25.1%		バス・鉄道・道路・橋などが整備されており、市内外への移動がしやすい 19.9%	買い物しやすい 17.8%
平塚	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 56.0%	買い物しやすい／住宅の事情で 28.0%		地域に愛着がある 25.3%	仕事や学校へ通うのに都合が良い 18.1%
大野	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 49.6%	地域に愛着がある 31.3%	住宅の事情で 30.9%	買い物しやすい 23.9%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる 20.4%
豊田	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 52.0%	住宅の事情で 36.0%	地域に愛着がある 32.0%	地域の人たちとの関係が良い 28.0%	家族の都合で 24.0%
城島	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 50.0%	地域に愛着がある／住宅の事情で 37.5%		災害や犯罪が少なく、安心して生活できる 25.0%	地域の人たちとの関係が良い 12.5%
岡崎	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 66.7%	住宅の事情で 41.7%	地域に愛着がある 20.8%	医療機関や福祉施設などが充実している／家族の都合で 14.6%	
金田	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 48.9%	住宅の事情で 42.6%	仕事や学校へ通うのに都合が良い 23.4%	地域に愛着がある 21.3%	バス・鉄道・道路・橋などが整備されており、市内外への移動がしやすい／家族の都合で 14.9%
神田	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 57.3%	住宅の事情で 28.1%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる 25.8%	地域に愛着がある／バス・鉄道・道路・橋などが整備されており、市内外への移動がしやすい 21.3%	
金目	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 63.2%	住宅の事情で 35.3%	地域に愛着がある 23.5%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる／家族の都合で 17.6%	
土沢	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 64.5%	住宅の事情で 51.6%	地域の人たちとの関係が良い／地域に愛着がある／家族の都合で 22.6%		
旭	温暖な気候で、海、山、川に囲まれ、自然環境が良い 64.0%	地域に愛着がある 26.9%	買い物しやすい 25.1%	住宅の事情で 20.6%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる 16.6%

【注：複数回答可のため、地区ごとの合計は100%を超える】

(問3) (問1) で「3」または「4」と答えた方。市外に移転しようと思う主な理由はどのようなことですか。 (〇は3つまで)

【全体の傾向】

問1で市外への移転意向を持つと答えた5.4%の方に聞いたところ、その理由としては「10 仕事や学校へ通うのに都合が良くない」が34.8%と最も高くなった。次いで、「12 家族の都合で」が29.0%、「9 バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい」、「11 住宅の事情で」が15.9%と続いている。

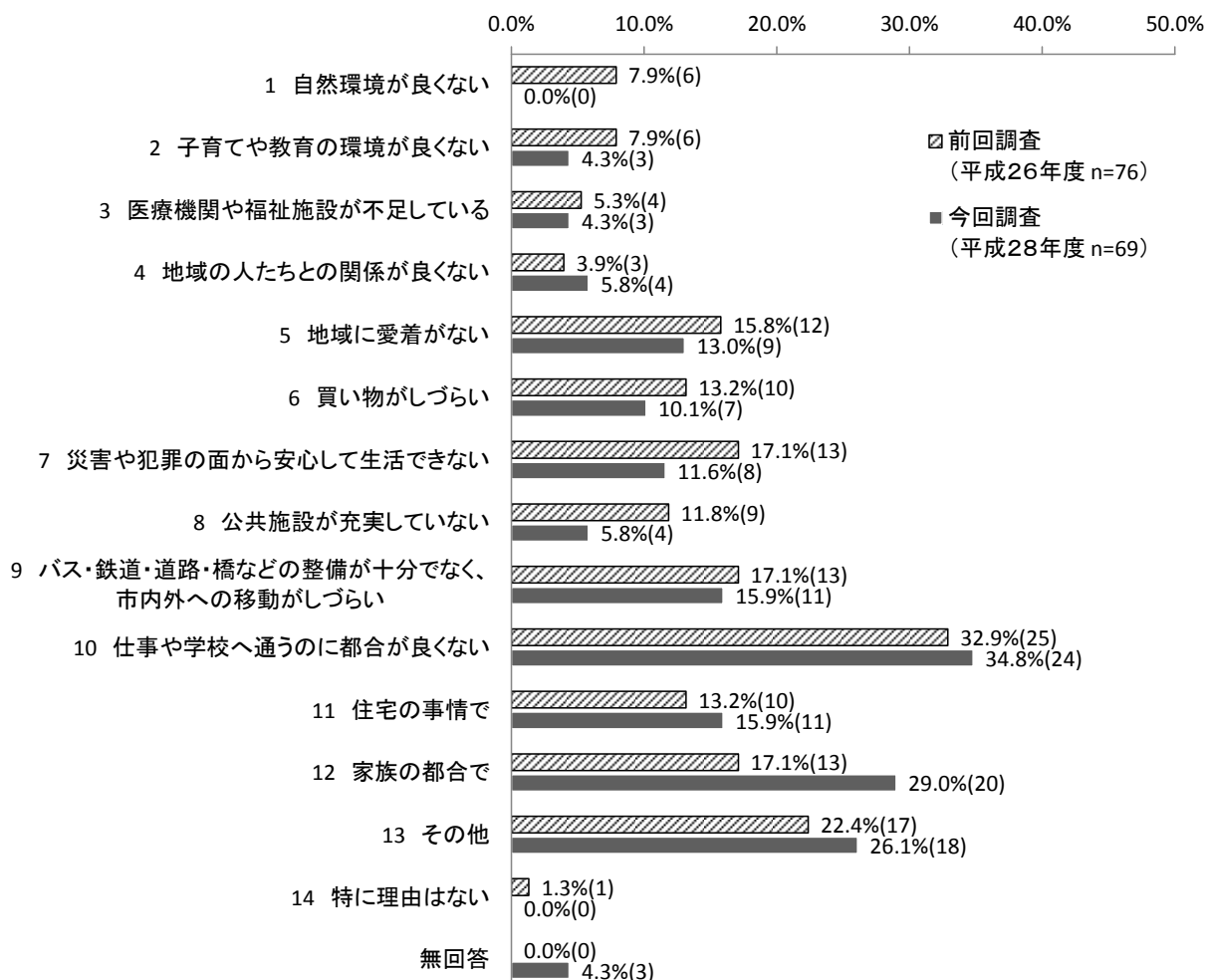


【注：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【前回調査との比較】

前回調査と比較して大きく変化が見られた項目として、「12 家族の都合で」が11.9ポイント増加している。

前回調査で高かった「7 災害や犯罪の面から安心して生活できない」や「9 バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい」は減少している。



【注1：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【注2：括弧内は実数】



【年代別の傾向】

10代、20代及び40代では「10 仕事や学校へ通うのに都合が良くない」が最も高かった。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	仕事や学校へ通うのに都合が良くない 60.0%	地域に愛着がない／バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい／その他 20.0%			災害や犯罪の面から安心して生活できない／公共施設が充実していない／住宅の事情で 10.0%
20代	仕事や学校へ通うのに都合が良くない 61.1%	地域に愛着がない／買い物しづらい／バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい／家族の都合で／その他 16.7%			
30代	家族の都合で 46.7%	その他 40.0%	住宅の事情で 33.3%	災害や犯罪の面から安心して生活できない／公共施設が充実していない／仕事や学校へ通うのに都合が良くない 6.7%	
40代	仕事や学校へ通うのに都合が良くない／家族の都合で 40.0%		災害や犯罪の面から安心して生活できない／バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい 26.7%	地域の人たちとの関係が良くない／地域に愛着がない／その他 20.0%	
50代	その他 50.0%	家族の都合で 25.0%			
60代	家族の都合で 60.0%	買い物しづらい／公共施設が充実していない 40.0%			
70代以上	住宅の事情で 100.0%	バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい／その他 50.0%			

【注：複数回答可のため、年代ごとの合計は100%を超える】

【地区別の傾向】

「9 バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい」、「10 仕事や学校へ通うのに都合が良くない」及び「12 家族の都合で」が、11地区中4つの地区で最も高くなっている。

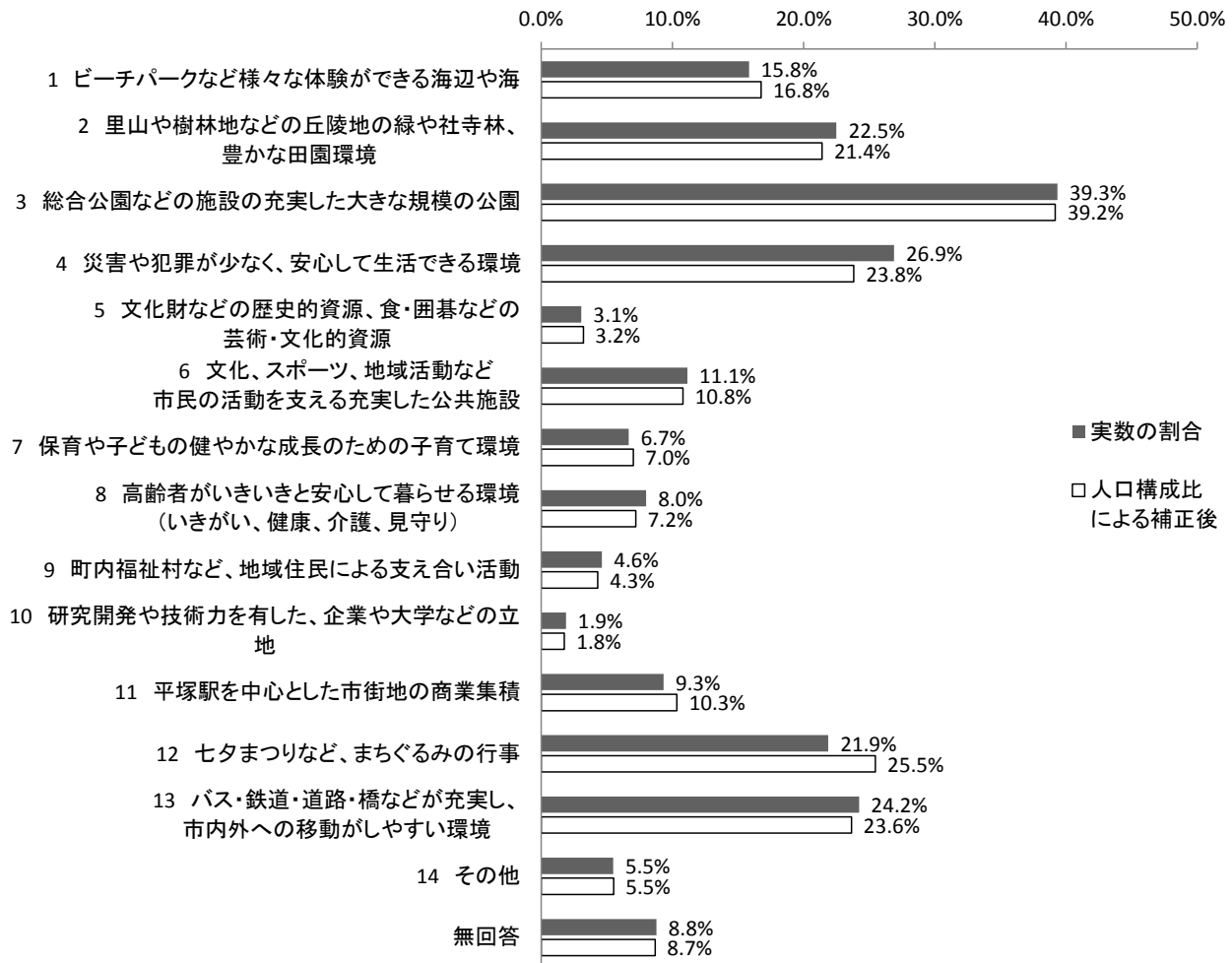
	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	家族の都合で 42.9%	住宅の事情で 35.7%	仕事や学校へ通うのに都合が良くない／その他 28.6%		災害や犯罪の面から安心して生活できない 21.4%
平塚	仕事や学校へ通うのに都合が良くない 57.1%	地域に愛着がない 42.9%	バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい／家族の都合で 28.6%		
大野	家族の都合で 40.0%	仕事や学校へ通うのに都合が良くない／その他 26.7%		バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい／住宅の事情で 13.3%	
豊田	その他 100.0%				
城島	災害や犯罪の面から安心して生活できない／バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい 100.0%				
岡崎	バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい 50.0%	買い物しづらい／公共施設が充実していない／仕事や学校へ通うのに都合が良くない／住宅の事情で／家族の都合で／その他 25.0%			
金田	その他 66.7%	仕事や学校へ通うのに都合が良くない 33.3%			
神田	家族の都合で 44.4%	地域に愛着がない／仕事や学校へ通うのに都合が良くない 33.3%		買い物しづらい／公共施設が充実していない／住宅の事情で 22.2%	
金目	バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい／仕事や学校へ通うのに都合が良くない／その他 50.0%			地域に愛着がない／買い物しづらい 25.0%	
土沢	地域の人たちとの関係が良くない／地域に愛着がない／買い物しづらい／災害や犯罪の面から安心して生活できない／公共施設が充実していない／バス・鉄道・道路・橋などの整備が十分でなく、市内外への移動がしづらい／仕事や学校へ通うのに都合が良くない／家族の都合で 33.3%				
旭	仕事や学校へ通うのに都合が良くない 50.0%	災害や犯罪の面から安心して生活できない／その他 25.0%		医療機関や福祉施設が不足している／住宅の事情で 12.5%	

【注：複数回答可のため、地区ごとの合計は100%を超える】

**(問4) あなたが平塚市に魅力や誇りを感じるのは、どのようなことですか。 (〇は3つまで)**

**【全体の傾向】**

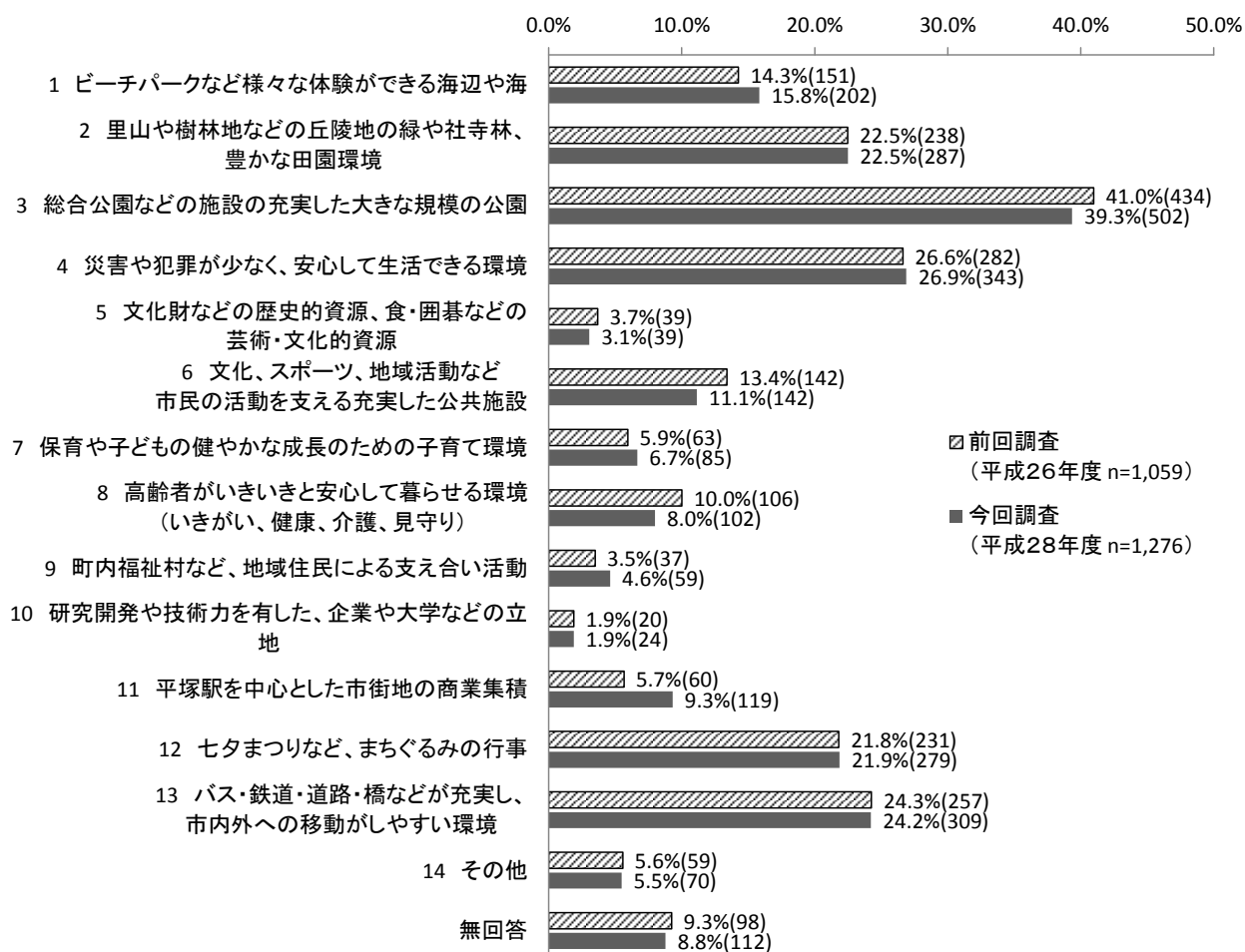
「3 総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園」が39.3%と最も高くなっている。次いで、「4 災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境」が26.9%、「13 バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境」が24.2%と続いている。



【注：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【前回調査との比較】

今回の調査で最も高くなった「3 総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園」は前回調査においても最も高く、他の項目も前回調査と同様の傾向となった。



【注1：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【注2：括弧内は実数】

【年代別の傾向】

「3 総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園」はどの年代においても1位又は2位となっており、年代を問わず平塚市の魅力と感じられている。

「12 七夕まつりなど、まちぐるみの行事」は10代から40代で上位に、「4 災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境」は60代以上で上位となっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 64.7%	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 23.5%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 20.6%	文化、スポーツ、地域活動など市民の活動を支える充実した公共施設 14.7%	
20代	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 47.2%	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 43.1%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 22.2%	平塚駅を中心とした市街地の商業集積 20.8%	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海 19.4%
30代	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 46.4%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 34.1%	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海 23.2%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 21.7%	保育や子どもの健やかな成長のための子育て環境 15.2%
40代	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 35.2%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 27.4%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 23.3%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 22.8%	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海 21.5%
50代	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 43.2%	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海 25.3%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 24.2%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 21.1%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 20.5%
60代	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 39.8%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 37.4%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 30.4%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 24.9%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 12.8%
70代以上	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 38.1%	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 35.8%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 26.5%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 23.7%	高齢者がいきいきと安心して暮らせる環境(いきがい、健康、介護、見守り) 19.5%

【注：複数回答可のため、年代ごとの合計は100%を超える】

【地区別の傾向】

「3 総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園」が8地区で1位又は2位となっている。  
 また、「2 里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境」は7つの地区で1位又は2位となっているが、駅周辺地区では他の地区よりも順位が低くなっている。  
 なお、海岸地区では「1 ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海」が1位となっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海 38.2%	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 34.6%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 26.8%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 22.8%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 21.5%
平塚	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 46.0%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 26.1%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 23.7%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 21.3%	文化、スポーツ、地域活動など市民の活動を支える充実した公共施設 14.7%
大野	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 54.7%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 30.3%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 25.8%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 24.7%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 19.1%
豊田	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 48.4%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 32.3%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 22.6%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事／バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 16.1%	
城島	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 33.3%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境／災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 27.8%		文化、スポーツ、地域活動など市民の活動を支える充実した公共施設／高齢者がいきいきと安心して暮らせる環境(いきがい、健康、介護、見守り) 16.7%	
岡崎	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 33.3%	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 25.9%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 24.1%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 22.2%	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海／保育や子どもの健やかな成長のための子育て環境 14.8%
金田	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 42.6%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 31.5%	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園／災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 27.8%		七夕まつりなど、まちぐるみの行事 25.9%
神田	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 41.5%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 27.4%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境／七夕まつりなど、まちぐるみの行事 23.6%		里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 16.0%
金目	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境／災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 36.0%		総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 28.0%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 25.3%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 17.3%
土沢	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 48.6%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 32.4%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 13.5%	ビーチパークなど様々な体験ができる海辺や海／総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園／高齢者がいきいきと安心して暮らせる環境(いきがい、健康、介護、見守り)／平塚駅を中心とした市街地の商業集積 10.8%	
旭	総合公園などの施設の充実した大きな規模の公園 31.3%	里山や樹林地などの丘陵地の緑や社寺林、豊かな田園環境 29.7%	災害や犯罪が少なく、安心して生活できる環境 29.2%	バス・鉄道・道路・橋などが充実し、市内外への移動がしやすい環境 25.6%	七夕まつりなど、まちぐるみの行事 19.5%

【注：複数回答可のため、年代ごとの合計は100%を超える】

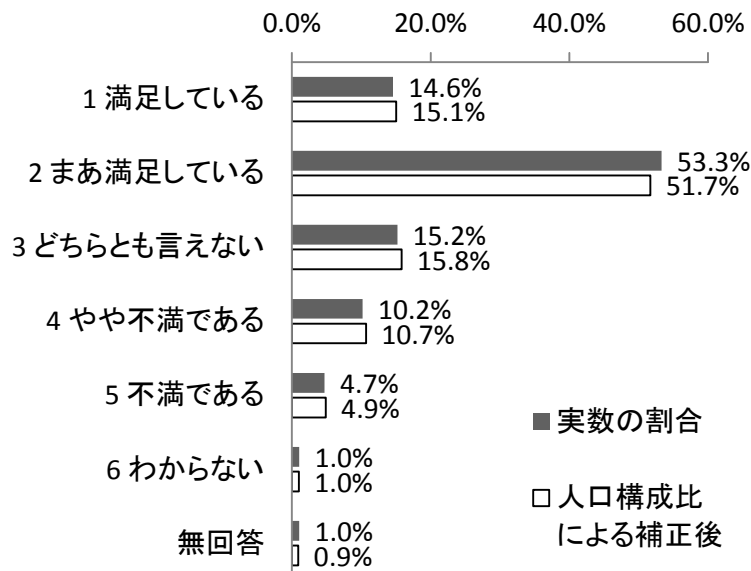
## 【2】 生活の満足感や、困っていること・心配ごとについて

(問5) あなたは、現在のご自分の生活にどの程度満足していますか。(〇は1つ)

### 【全体の傾向】

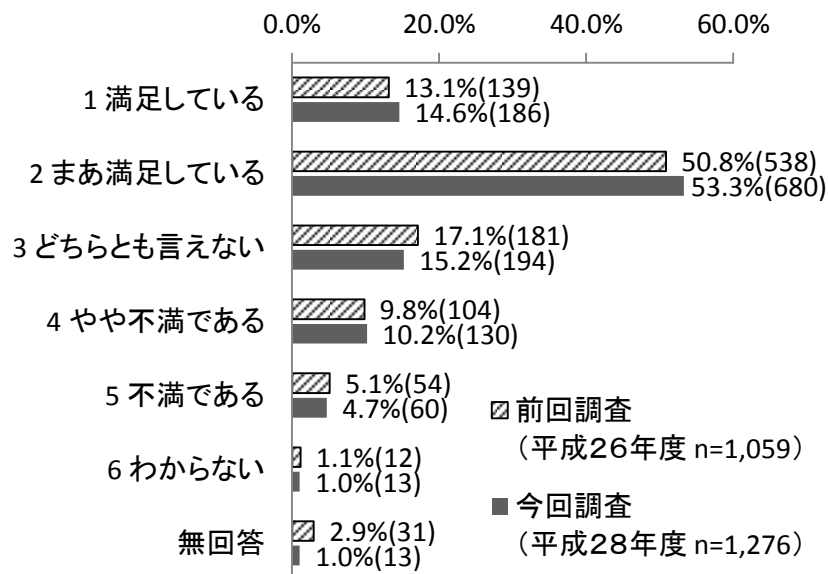
「2 まあ満足している」が53.3%で最も高く、「1 満足している」の14.6%と合わせると7割近い人が満足していることになる。

一方、「4 やや不満である」と「5 不満である」と回答した人は、合わせて14.9%であった。



### 【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、「1 満足している」と「2 まあ満足している」の合計では、4.0ポイント増加し、「4 やや不満である」と「5 不満である」の合計では、±0.0ポイントとなった。

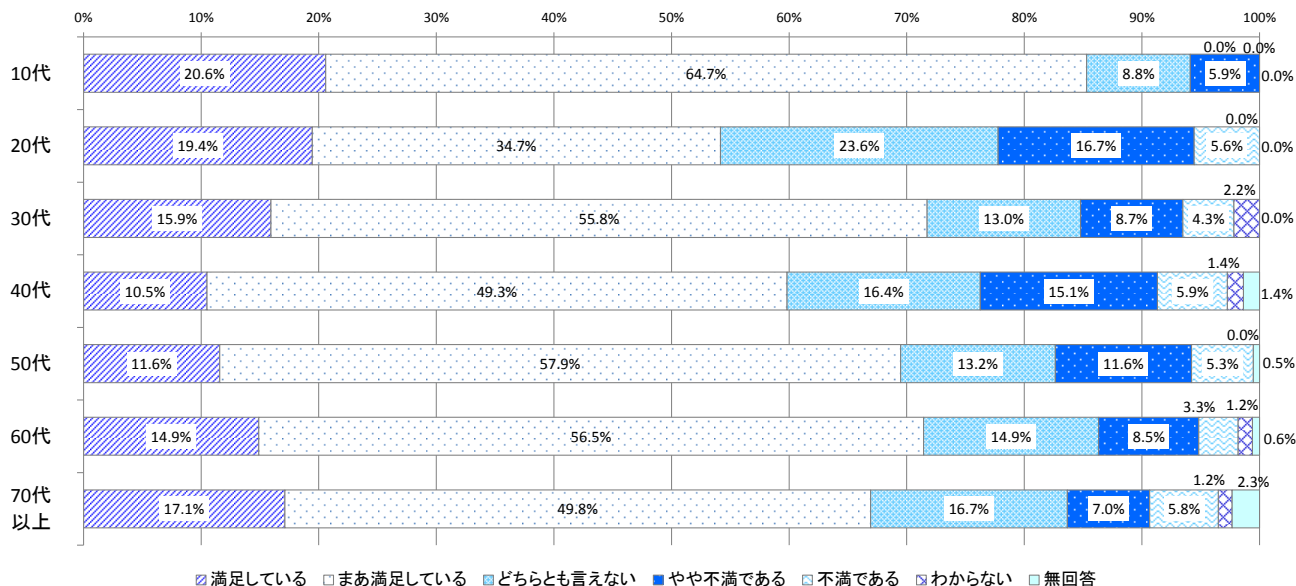


【注：括弧内は実数】

### 【年代別の傾向】

「1 満足している」と「2 まあ満足している」を合わせた割合は、10代が85.3%と最も高く、20代が54.1%と最も低くなっている。

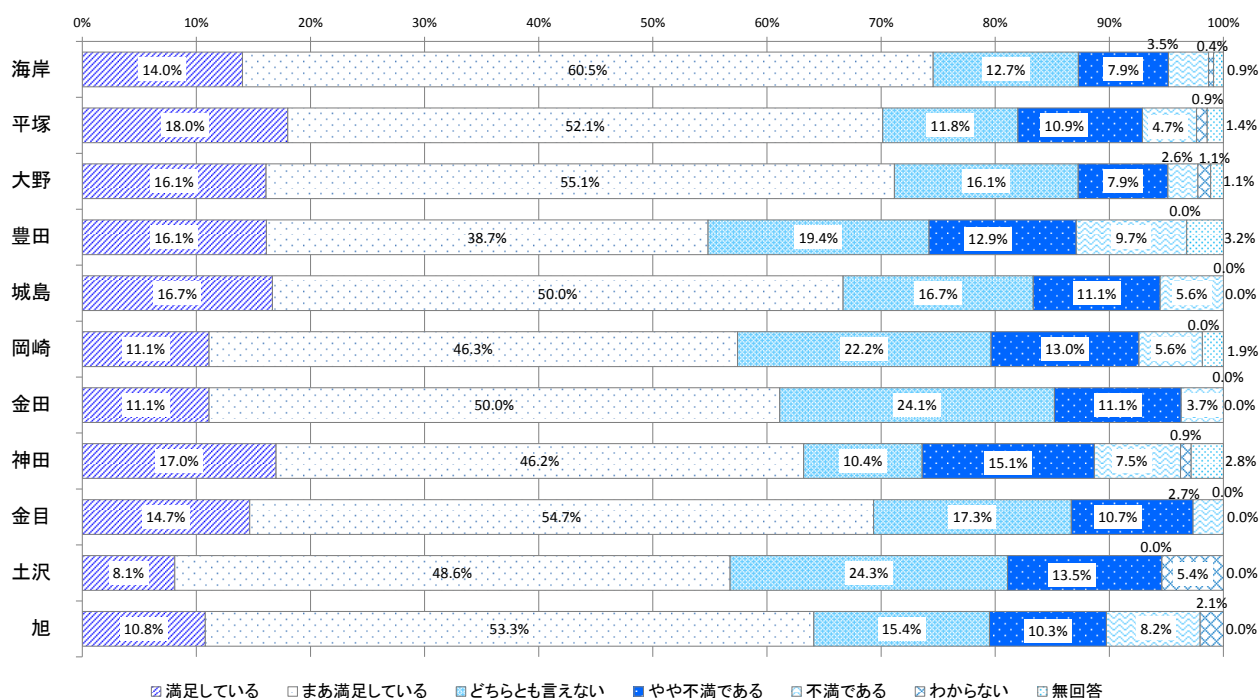
また、「4 やや不満である」と「5 不満である」を合わせた割合は、20代が22.3%で最も高くなっている。



### 【地区別の傾向】

「1 満足している」と「2 まあ満足している」を合わせた割合は、海岸地区と平塚地区及び大野地区が高く、7割を超えている。

また、「4 やや不満である」と「5 不満である」を合わせた割合は、豊田地区と神田地区が22.6%と最も高くなっている。

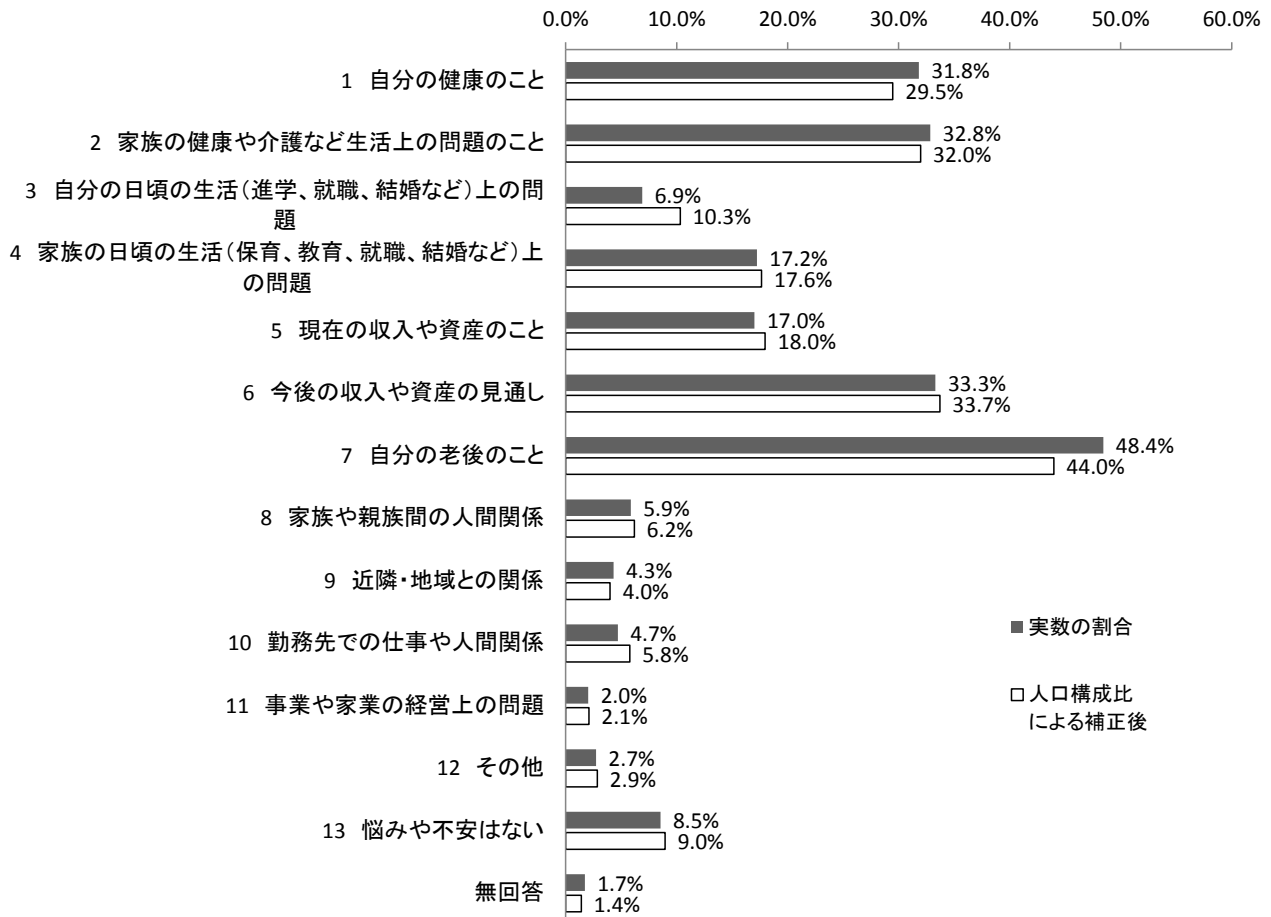


(問6) あなたは、ご自分やご家族のことで、困っていることや心配ごとがありますか。

(○は3つまで)

【全体の傾向】

自分や家族のことで、困っていることや心配ごとを質問したところ、「7 自分の老後のこと」が48.4%と最も高く、次いで「6 今後の収入や資産の見通し」が33.3%、「2 家族の健康や介護など生活上の問題のこと」が32.8%と続いている。

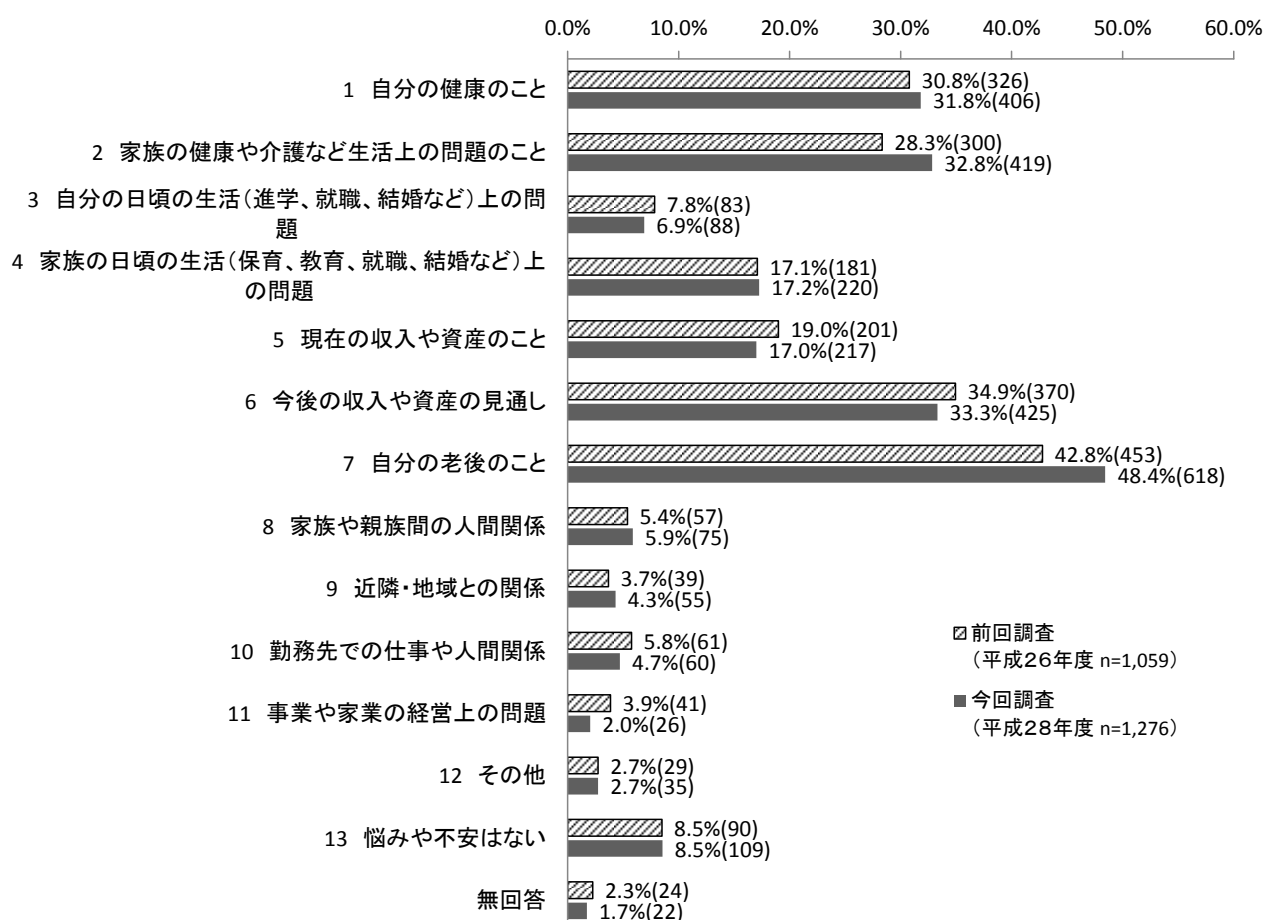


【注：複数回答可のため、年代ごとの合計は100%を超える】



【前回調査との比較】

「2 家族の健康や介護など生活上の問題のこと」や「7 自分の老後のこと」は前回調査よりも約5ポイント増加したが、全体としては前回調査と同様の傾向となった。



【注1：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【注2：括弧内は実数】

### 【年代別の傾向】

20代と30代では、「6 今後の収入や資産の見通し」が最も高く、40代以上では「7 自分の老後のこと」が最も高くなっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	自分の日頃の生活(進学、就職、結婚など)上の問題 55.9%	悩みや不安はない 29.4%	今後の収入や資産の見通し 14.7%	家族や親族間の人間関係 8.8%	
20代	今後の収入や資産の見通し 40.3%	自分の日頃の生活(進学、就職、結婚など)上の問題 36.1%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと/現在の収入や資産のこと 26.4%		自分の健康のこと 19.4%
30代	今後の収入や資産の見通し 42.0%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 33.3%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 31.9%	現在の収入や資産のこと/自分の老後のこと 29.0%	
40代	自分の老後のこと 45.2%	今後の収入や資産の見通し 42.5%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 37.4%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 21.0%	自分の健康のこと 20.1%
50代	自分の老後のこと 52.1%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 37.4%	今後の収入や資産の見通し 35.8%	自分の健康のこと 21.6%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 17.9%
60代	自分の老後のこと 63.5%	自分の健康のこと 42.2%	今後の収入や資産の見通し 35.6%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 32.5%	現在の収入や資産のこと 14.3%
70代以上	自分の老後のこと 56.0%	自分の健康のこと 51.8%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 32.7%	今後の収入や資産の見通し 18.3%	現在の収入や資産のこと 15.2%

【注：複数回答可のため、年代ごとの合計は100%を超える】

### 【地区別の傾向】

全11地区のうち9地区で「7 自分の老後のこと」が最も高くなっている。それ以外の2地区では、「2 家族の健康や介護など生活上の問題のこと」が最も高くなっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	自分の老後のこと 46.9%	今後の収入や資産の見通し 40.4%	自分の健康のこと 30.3%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 28.1%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 19.7%
平塚	自分の老後のこと 45.5%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 34.1%	自分の健康のこと 31.3%	今後の収入や資産の見通し 30.3%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 16.6%
大野	自分の老後のこと 49.8%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 33.0%	今後の収入や資産の見通し 29.2%	自分の健康のこと 26.6%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 16.5%
豊田	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 45.2%	自分の老後のこと 35.5%	今後の収入や資産の見通し 32.3%	自分の健康のこと 29.0%	現在の収入や資産のこと 25.8%
城島	自分の老後のこと 61.1%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと/今後の収入や資産の見通し 38.9%		自分の健康のこと 27.8%	現在の収入や資産のこと 22.2%
岡崎	自分の老後のこと 38.9%	今後の収入や資産の見通し 37.0%	自分の健康のこと 35.2%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 29.6%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 14.8%
金田	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 44.4%	自分の老後のこと 42.6%	今後の収入や資産の見通し 40.7%	自分の健康のこと 35.2%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 20.4%
神田	自分の老後のこと 56.6%	自分の健康のこと 36.8%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 30.2%	現在の収入や資産のこと/今後の収入や資産の見通し 21.7%	
金目	自分の老後のこと 46.7%	自分の健康のこと/家族の健康や介護など生活上の問題のこと 37.3%		今後の収入や資産の見通し 29.3%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 14.7%
土沢	自分の老後のこと 54.1%	今後の収入や資産の見通し 45.9%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 35.1%	自分の健康のこと 27.0%	家族の日頃の生活(保育、教育、就職、結婚など)上の問題 24.3%
旭	自分の老後のこと 51.8%	自分の健康のこと 36.4%	今後の収入や資産の見通し 35.9%	家族の健康や介護など生活上の問題のこと 31.3%	現在の収入や資産のこと 22.6%

【注：複数回答可のため、地区ごとの合計は100%を超える】

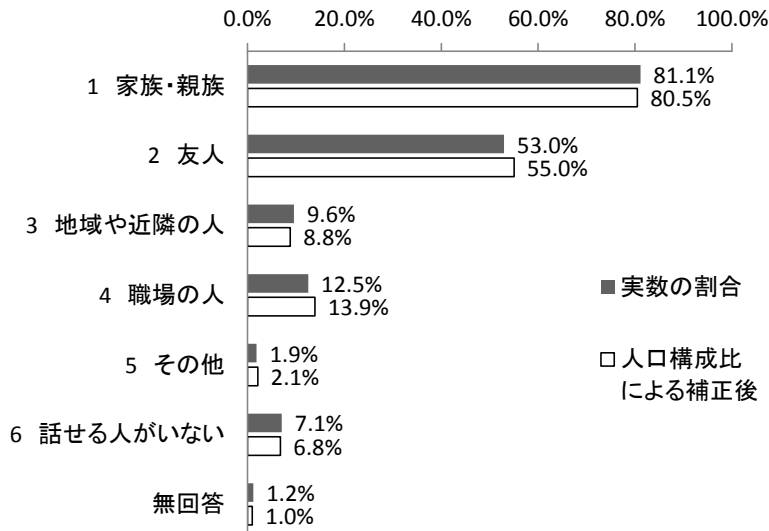
(問7) あなたには、悩みや不安を話せる人はいますか。相手はどのような人ですか。

(〇は3つまで)

【全体の傾向】

悩みや不安を話せる相手としては、「1 家族・親族」が 81.1%と最も高く、次いで「2 友人」が 53.0%となっている。

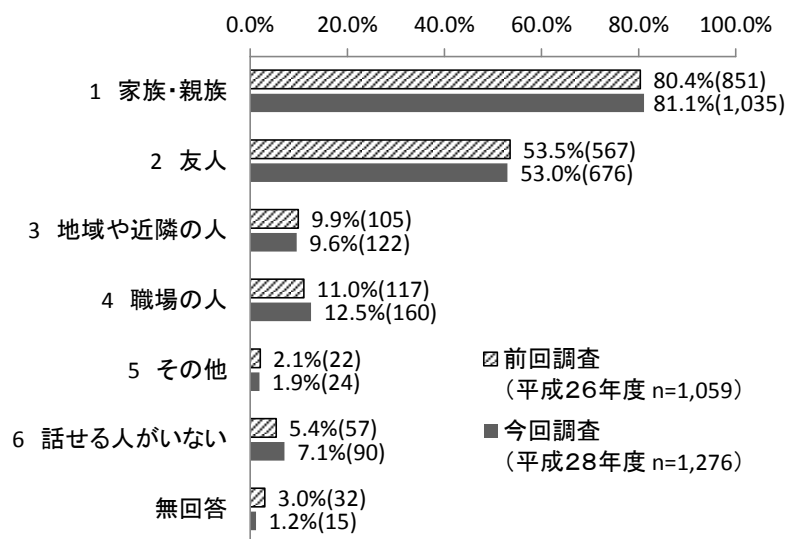
一方、7.1%の人が「6 話せる人がいない」と答えている。



【注：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【前回調査との比較】

前回調査と比較して、全項目で2ポイント以内の増減となっており、傾向の変化は見られなかった。



【注1：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【注2：括弧内は実数】

【年代別の傾向】

全ての年代で1位が「1 家族・親族」、2位が「2 友人」となっている。  
 なお、10代の3位「5 その他」では「学校の先生」という回答が大半を占めた。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	家族・親族 73.5%	友人 70.6%	その他 8.8%	職場の人／話せる人がいない 2.9%	
20代	家族・親族 72.2%	友人 70.8%	職場の人 27.8%	話せる人がいない 4.2%	地域や近隣の人／その他 1.4%
30代	家族・親族 87.7%	友人 63.8%	職場の人 23.9%	話せる人がいない 6.5%	地域や近隣の人 4.3%
40代	家族・親族 80.4%	友人 52.5%	職場の人 17.4%	地域や近隣の人／話せる人がいない 7.8%	
50代	家族・親族 78.4%	友人 50.5%	職場の人 16.8%	話せる人がいない 8.9%	地域や近隣の人 5.8%
60代	家族・親族 83.0%	友人 49.8%	地域や近隣の人 10.9%	職場の人 7.3%	話せる人がいない 6.7%
70代以上	家族・親族 81.3%	友人 46.3%	地域や近隣の人 19.1%	話せる人がいない 7.0%	無回答 2.7%

【注：複数回答可のため、年代ごとの合計は100%を超える】

【地区別の傾向】

全地区とも1位「1 家族・親族」、2位「2 友人」となっている。  
 城島地区、岡崎地区、金目地区、土沢地区では3位が「3 地域や近隣の人」となっており、他地区よりも地域のつながりが強いことが伺える。

	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	家族・親族 80.7%	友人 58.8%	職場の人 11.4%	地域や近隣の人 8.8%	話せる人がいない 6.1%
平塚	家族・親族 82.0%	友人 55.0%	職場の人 10.4%	地域や近隣の人 7.1%	話せる人がいない 6.2%
大野	家族・親族 81.6%	友人 55.4%	職場の人 15.0%	地域や近隣の人 8.2%	話せる人がいない 7.5%
豊田	家族・親族 80.6%	友人 61.3%	職場の人 19.4%	地域や近隣の人／話せる人がいない 3.2%	
城島	家族・親族 88.9%	友人 44.4%	地域や近隣の人 22.2%	職場の人／話せる人がいない 5.6%	
岡崎	家族・親族 75.9%	友人 55.6%	地域や近隣の人／職場の人 14.8%	無回答 5.6%	
金田	家族・親族 83.3%	友人 44.4%	職場の人 18.5%	地域や近隣の人 9.3%	話せる人がいない 7.4%
神田	家族・親族 77.4%	友人 38.7%	話せる人がいない 13.2%	職場の人 12.3%	地域や近隣の人 10.4%
金目	家族・親族 80.0%	友人 52.0%	地域や近隣の人 13.3%	職場の人 9.3%	話せる人がいない 4.0%
土沢	家族・親族 89.2%	友人 62.2%	地域や近隣の人 16.2%	職場の人 8.1%	その他／話せる人がいない 2.7%
旭	家族・親族 81.0%	友人 48.2%	職場の人 12.3%	地域や近隣の人 10.3%	話せる人がいない 8.7%

【注：複数回答可のため、地区ごとの合計は100%を超える】

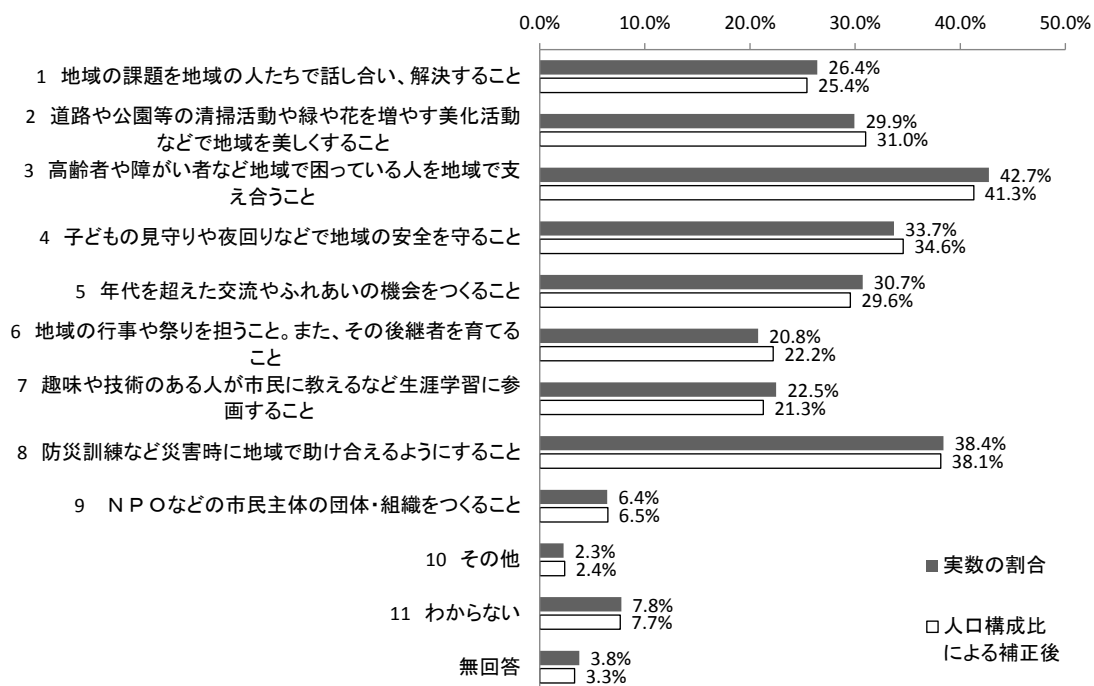
### 【3】 地域のために、地域（あなた）ができることについて

（問8）住みよい地域にするためには、市民の皆さんの関わりが必要です。住みよい地域にするために地域の皆さん（あなた）が力を合わせて取り組むと良いと思うことは何ですか。

（〇はいくつでも）

#### 【全体の傾向】

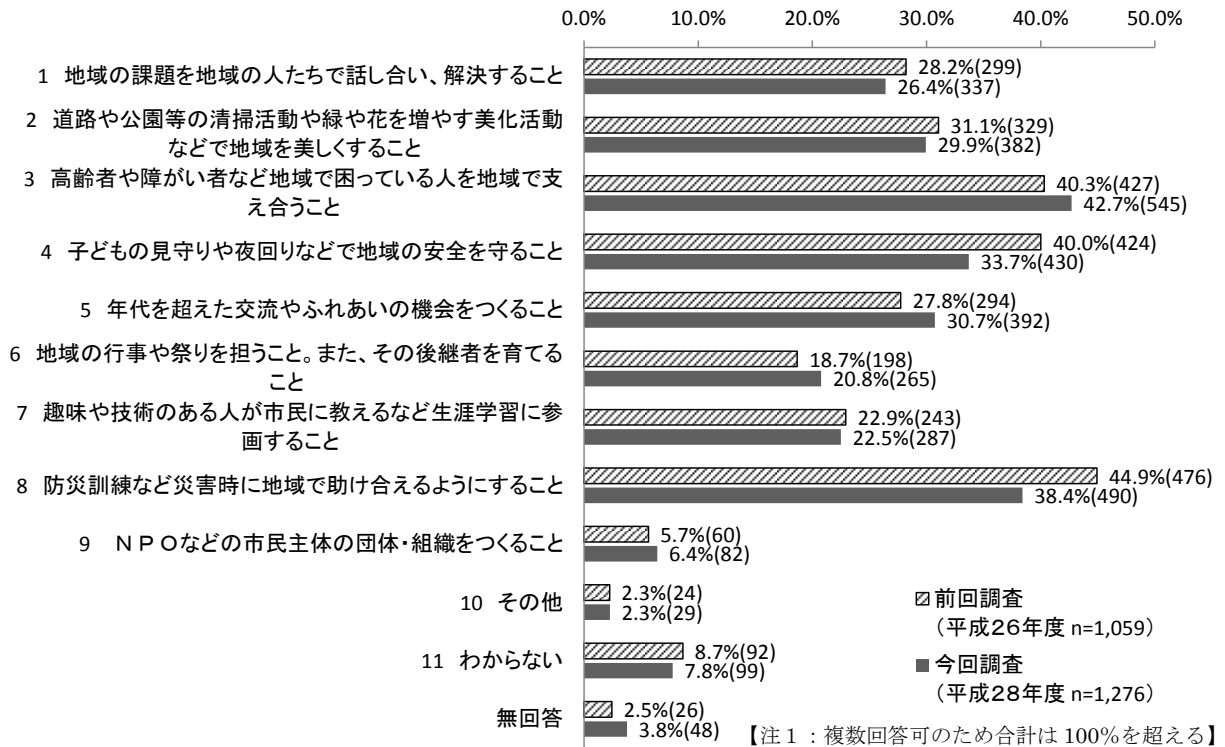
「3 高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと」が42.7%と最も高く、次いで、「8 防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること」が38.4%、「4 子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること」が33.7%と続いている。



【注：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【前回調査との比較】

前回調査と比較すると、最もポイントが増加した項目は「5 年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること」で2.9ポイントの増加となった。一方、最もポイントが減少した項目は「8 防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること」で6.5ポイントの減少となった。



【年代別の傾向】

10代と40代以上では「3 高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと」が最上位となっている。30代では6割近くが「4 子どもの見回りや夜回りなどで地域の安全を守ること」としており、最上位となっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと／子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 32.4%		防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 29.4%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること／地域の行事や祭りを担うこと。また、その後継者を育てること 26.5%	
20代	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること 38.9%	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと／防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 34.7%	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 33.3%	地域の行事や祭りを担うこと。また、その後継者を育てること 27.8%	
30代	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 59.4%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 43.5%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること 33.3%	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 31.2%	年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること 30.4%
40代	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 43.4%	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 37.9%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 36.5%	年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること 26.9%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること 24.2%
50代	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 45.8%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 38.9%	年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること 32.6%	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 29.5%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること 28.4%
60代	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 44.4%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 39.5%	年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること 32.5%	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 29.8%	地域の課題を地域の人たちで話し合い、解決すること 29.5%
70代以上	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 46.3%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 38.1%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること 35.4%	年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること 34.2%	地域の課題を地域の人たちで話し合い、解決すること 33.9%

【注：複数回答可のため、  
地区ごとの合計は100%を超える】

【地区別の傾向】

「3 高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと」が全 11 地区のうち 7 地区で最も高くなっている。

また、海岸地区と大野地区では、「8 防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること」が最も高くなっている。

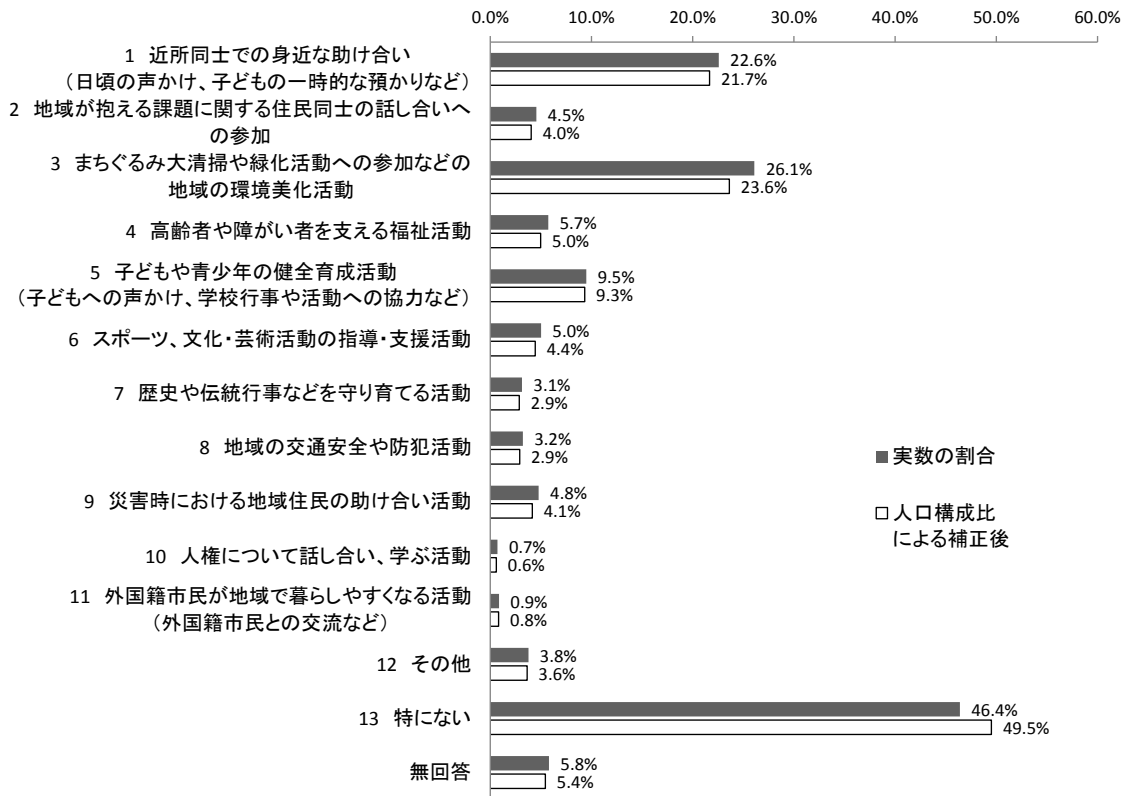
	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 43.0%	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 34.2%	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 33.8%	年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること 32.5%	地域の課題を地域の人たちで話し合い、解決すること 29.8%
平塚	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 46.9%	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 37.9%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 37.4%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること 27.5%	年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること 27.0%
大野	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 40.8%	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 40.4%	年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること 34.8%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること 32.2%	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 30.3%
豊田	年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること 48.4%	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 32.3%	趣味や技術のある人が市民に教えるなど生涯学習に参画すること 29.0%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること／子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること／防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 25.8%	
城島	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 61.1%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 33.3%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること／地域の行事や祭りを担うこと。また、その後継者を育てること 27.8%		地域の課題を地域の人たちで話し合い、解決すること／高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと／趣味や技術のある人が市民に教えるなど生涯学習に参画すること 22.2%
岡崎	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 42.6%	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 35.2%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること／趣味や技術のある人が市民教えるなど生涯学習に参画すること 29.6%		地域の課題を地域の人たちで話し合い、解決すること／防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 27.8%
金田	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること／高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 42.6%		防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 37.0%	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること／地域の行事や祭りを担うこと。また、その後継者を育てること 31.5%	
神田	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 50.0%	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 40.6%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 38.7%	年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること 37.7%	地域の課題を地域の人たちで話し合い、解決すること 32.1%
金目	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 41.3%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 37.3%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること／子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 34.7%		年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること 33.3%
土沢	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 48.6%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 45.9%	年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること 32.4%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること 29.7%	地域の行事や祭りを担うこと。また、その後継者を育てること 27.0%
旭	高齢者や障がい者など地域で困っている人を地域で支え合うこと 50.3%	防災訓練など災害時に地域で助け合えるようにすること 35.4%	子どもの見守りや夜回りなどで地域の安全を守ること 30.8%	道路や公園等の清掃活動や緑や花を増やす美化活動などで地域を美しくすること 27.2%	地域の課題を地域の人たちで話し合い、解決すること／年代を超えた交流やふれあいの機会をつくること／趣味や技術のある人が市民に教えるなど生涯学習に参画すること 24.1%

【注：複数回答可のため、地区ごとの合計は 100%を超える】

**(問9) 地域のために、あなたが現在行っていることはありますか。 (〇はいくつでも)**

**【全体の傾向】**

地域のために現在行っている活動を質問したところ、「13 特にない」が46.4%と最も高かった。次いで、「3 まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動」が26.1%、「1 近所同士での身近な助け合い」が22.6%と続いている。

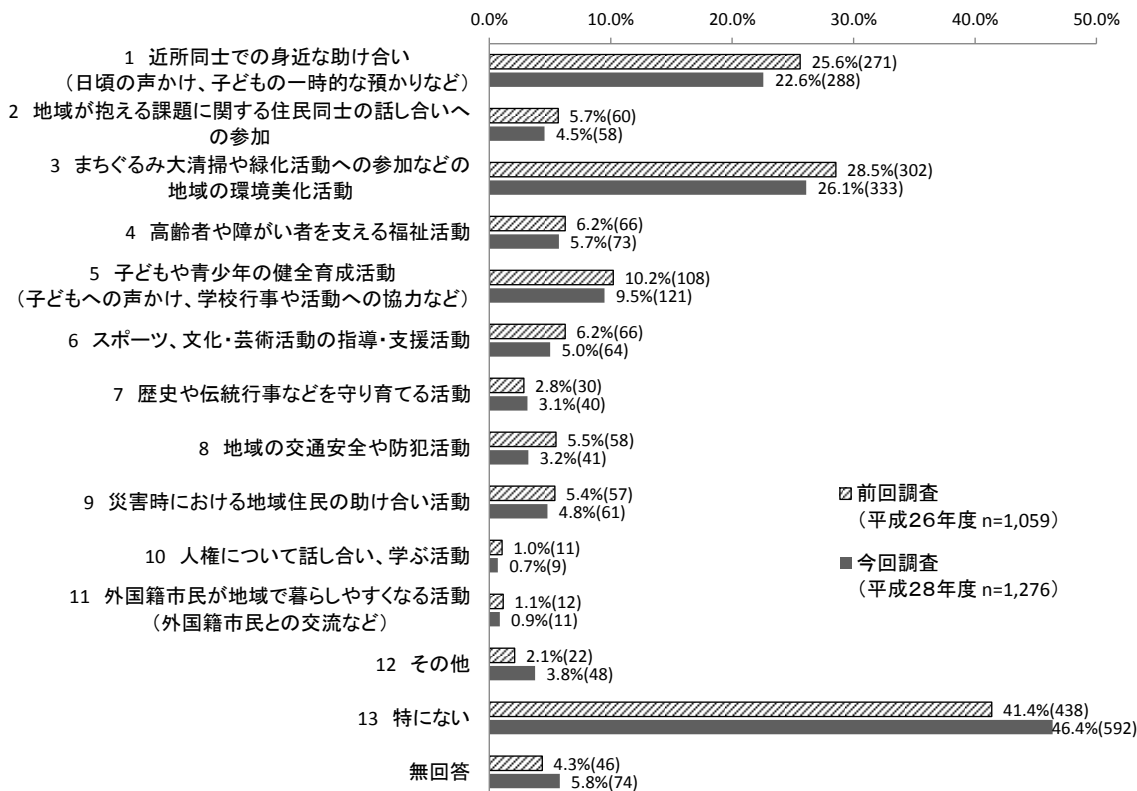


【注：複数回答可のため、地区ごとの合計は100%を超える】



【前回調査との比較】

前回調査と比較すると「1 近所同士での身近な助け合い」が3.0ポイント、「3 まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動」が2.4ポイント減少する一方、「13 特にない」が5.0ポイント増加した。



【注1：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【注2：括弧内は実数】

【年代別の傾向】

70代以上では「3 まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動」が最も高くなっている。一方、それ以外の年代では「13 特にない」がいずれも1位となっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	特にない 79.4%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動／スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動／その他			高齢者や障がい者を支える福祉活動／人権について話し合い、学ぶ活動／外国籍市民が地域で暮らしやすくなる活動(外国籍市民との交流など) 5.9% 2.9%
20代	特にない 73.6%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 9.7%	無回答 6.9%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動／高齢者や障がい者を支える福祉活動／子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など)／歴史や伝統行事などを守り育てる活動／地域の交通安全や防犯活動／災害時における地域住民の助け合い活動 2.8%	
30代	特にない 56.5%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 23.9%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 15.2%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 12.3%	スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動 2.9%
40代	特にない 46.6%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 26.0%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 24.7%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 21.9%	スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動 6.4%
50代	特にない 54.2%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 21.6%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 20.0%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など)／災害時における地域住民の助け合い活動 4.2%	
60代	特にない 41.3%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 30.4%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 24.0%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 8.5%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 7.3%
70代以上	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 41.6%	特にない 30.7%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 27.2%	高齢者や障がい者を支える福祉活動／無回答 10.5%	

【注：複数回答可のため、年代ごとの合計は100%を超える】

【地区別の傾向】

全 11 地区中 9 つの地区で「13 特にない」が、城島地区と土沢地区の 2 地区で「3 まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動」が最も高くなっている。

「13 特にない」は全体では 46.4%であるが、金田地区では 61.1%、豊田地区では 54.8%と高くなっている。一方、城島地区では 5.6%、土沢地区では 32.4%と低くなっている。

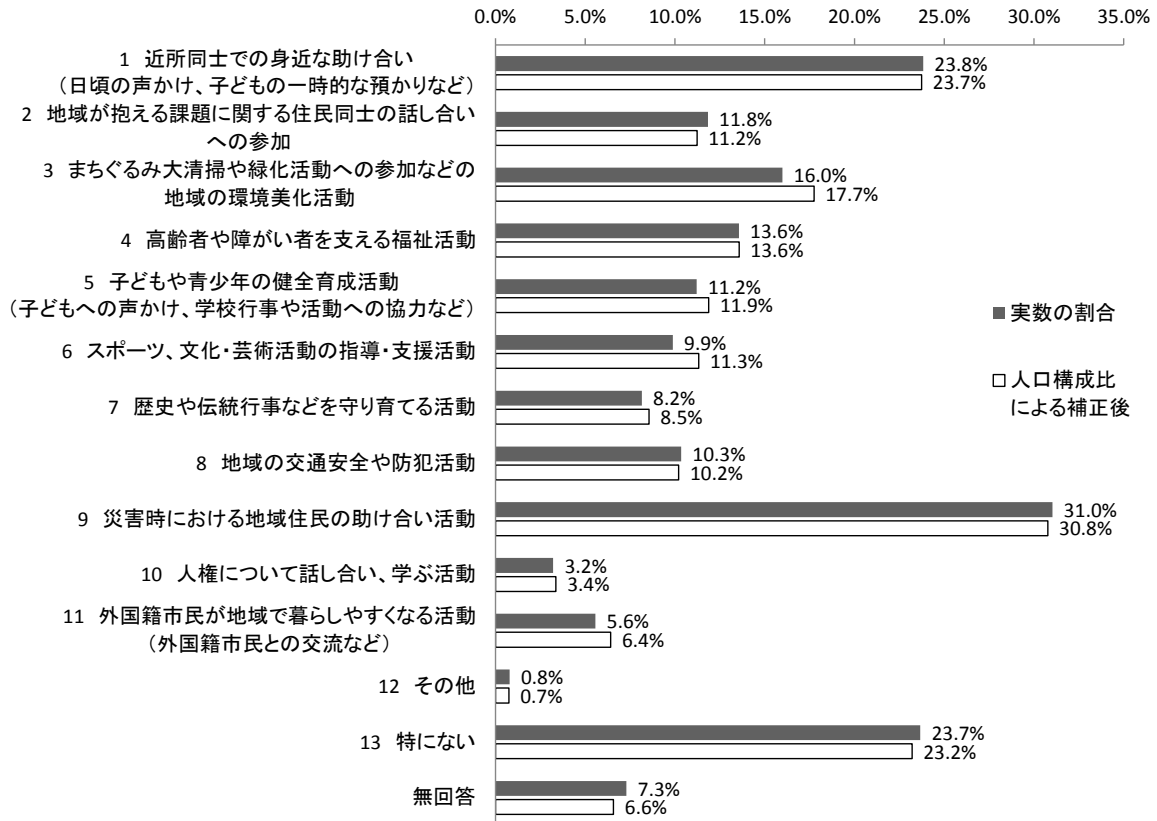
	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	特にない 47.4%	近所同士での身近な助け合い (日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 23.2%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 21.9%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 11.4%	スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動 7.0%
平塚	特にない 48.3%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 21.8%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 19.0%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 10.4%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 7.6%
大野	特にない 49.1%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 21.0%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 20.6%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 9.7%	無回答 6.4%
豊田	特にない 54.8%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 32.3%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 25.8%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 9.7%	地域が抱える課題に関する住民同士の話し合いへの参加/高齢者や障がい者を支える福祉活動/スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動 6.5%
城島	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 55.6%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 27.8%	地域が抱える課題に関する住民同士の話し合いへの参加 16.7%	高齢者や障がい者を支える福祉活動/子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など)/歴史や伝統行事などを守り育てる活動/無回答 11.1%	
岡崎	特にない 38.9%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 35.2%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 27.8%	無回答 13.0%	スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動 5.6%
金田	特にない 61.1%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど)/まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 22.2%		地域が抱える課題に関する住民同士の話し合いへの参加/子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 7.4%	
神田	特にない 46.2%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 25.5%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 20.8%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 11.3%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 9.4%
金目	特にない 42.7%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 40.0%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 24.0%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など)/災害時における地域住民の助け合い活動 8.0%	
土沢	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 48.6%	特にない 32.4%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 29.7%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 13.5%	地域が抱える課題に関する住民同士の話し合いへの参加/災害時における地域住民の助け合い活動 10.8%
旭	特にない 44.1%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 29.7%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 23.6%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 8.7%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 7.7%

【注：複数回答可のため、地区ごとの合計は 100%を超える】

(問10) 住みよい地域にするために、あなたができること(またはしてみたいこと)はありますか。なお、(問9)で答えた既に行っていることは除きます。(〇はいくつでも)

【全体の傾向】

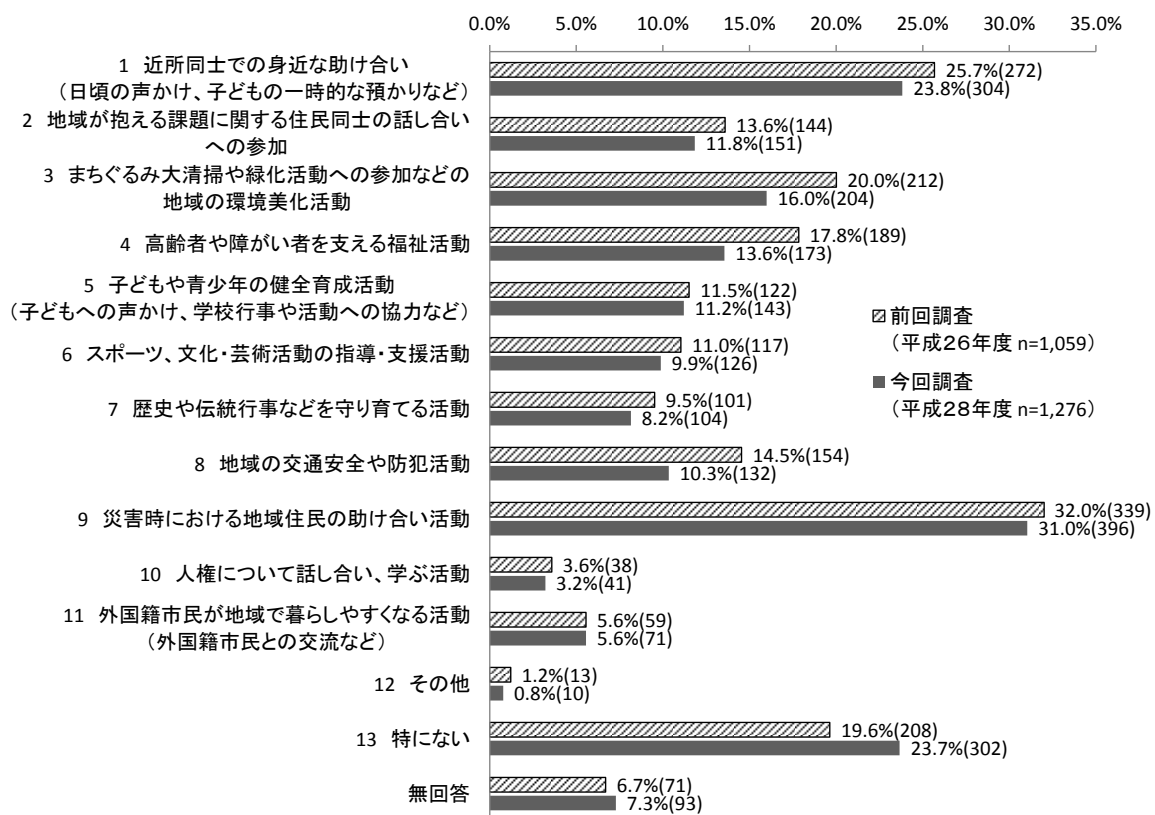
あなたができること(またはしてみたいこと)を質問したところ、「9 災害時における地域住民の助け合い活動」が31.0%と最も高くなった。次いで、「1 近所同士での身近な助け合い」が23.8%と続いている。



【注：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【前回調査との比較】

「12 その他」や「13 特にない」を除く 11 項目の中で、10 項目において前回調査からポイントが減少した。



【注1：複数回答可のため、合計は100%を超える】

【注2：括弧内は実数】

【年代別の傾向】

30代から60代では「9 災害時における地域住民の助け合い活動」が最も高かった。一方、10代では「1 近所同士での身近な助け合い」が32.4%、20代では「3 まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動」が30.6%、70代以上では「13 特にない」が27.6%と最も高かった。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	近所同士での身近な助け合い (日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 32.4%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動／災害時における地域住民の助け合い活動 26.5%		特にない 23.5%	スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動 20.6%
20代	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 30.6%	災害時における地域住民の助け合い活動 27.8%	スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動／特にない 26.4%		近所同士での身近な助け合い (日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 16.7%
30代	災害時における地域住民の助け合い活動 33.3%	近所同士での身近な助け合い (日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 31.2%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 24.6%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 23.9%	高齢者や障がい者を支える福祉活動／地域の交通安全や防犯活動／特にない 13.8%
40代	災害時における地域住民の助け合い活動 32.9%	近所同士での身近な助け合い (日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 25.6%	特にない 22.4%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 19.2%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 15.1%
50代	災害時における地域住民の助け合い活動 36.8%	近所同士での身近な助け合い (日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 30.0%	特にない 21.1%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 19.5%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 15.3%
60代	災害時における地域住民の助け合い活動 31.9%	特にない 25.8%	近所同士での身近な助け合い (日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 20.4%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動／高齢者や障がい者を支える福祉活動 13.1%	
70代以上	特にない 27.6%	災害時における地域住民の助け合い活動 24.9%	近所同士での身近な助け合い (日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 17.9%	無回答 15.2%	地域が抱える課題に関する住民同士の話し合いへの参加 14.4%

【注：複数回答可のため、年代ごとの合計は100%を超える】

【地区別の傾向】

全 11 地区のうち 7 地区で「9 災害時における地域住民の助け合い活動」が最も高くなった。  
一方、城島地区では「5 子どもや青少年の健全育成活動」が 50.0%と最も高くなっている。

	1位	2位	3位	4位	5位
海岸	災害時における地域住民の助け合い活動 38.2%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 31.1%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 20.6%	特にない 15.8%	地域が抱える課題に関する住民同士の話し合いへの参加 14.9%
平塚	災害時における地域住民の助け合い活動 30.3%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 25.1%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 19.4%	特にない 19.0%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 14.7%
大野	災害時における地域住民の助け合い活動 30.7%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 27.0%	特にない 24.3%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 18.7%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 14.6%
豊田	特にない 38.7%	災害時における地域住民の助け合い活動 22.6%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動／高齢者や障がい者を支える福祉活動／子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など)／地域の交通安全や防犯活動 16.1%		
城島	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 50.0%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど)／災害時における地域住民の助け合い活動 27.8%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 22.2%	スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動／無回答 16.7%	
岡崎	災害時における地域住民の助け合い活動／特にない 29.6%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 22.2%	地域が抱える課題に関する住民同士の話し合いへの参加／無回答 11.1%		
金田	災害時における地域住民の助け合い活動／特にない 35.2%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 16.7%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど)／高齢者や障がい者を支える福祉活動 13.0%		
神田	特にない 29.2%	災害時における地域住民の助け合い活動 25.5%	地域が抱える課題に関する住民同士の話し合いへの参加 18.9%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 16.0%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など) 15.1%
金目	特にない 29.3%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 24.0%	災害時における地域住民の助け合い活動 22.7%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 18.7%	地域が抱える課題に関する住民同士の話し合いへの参加／地域の交通安全や防犯活動 14.7%
土沢	災害時における地域住民の助け合い活動 24.3%	高齢者や障がい者を支える福祉活動／特にない 21.6%	子どもや青少年の健全育成活動(子どもへの声かけ、学校行事や活動への協力など)／スポーツ、文化・芸術活動の指導・支援活動／地域の交通安全や防犯活動 18.9%		
旭	災害時における地域住民の助け合い活動 32.3%	特にない 26.2%	近所同士での身近な助け合い(日頃の声かけ、子どもの一時的な預かりなど) 21.5%	まちぐるみ大清掃や緑化活動への参加などの地域の環境美化活動 11.8%	高齢者や障がい者を支える福祉活動 11.3%

【注：複数回答可のため、地区ごとの合計は 100%を超える】

## 【4】 まちづくりの状況について

(問11) 平塚市のまちづくりに対するあなたの「重要度」、「満足度」についてお答えください。

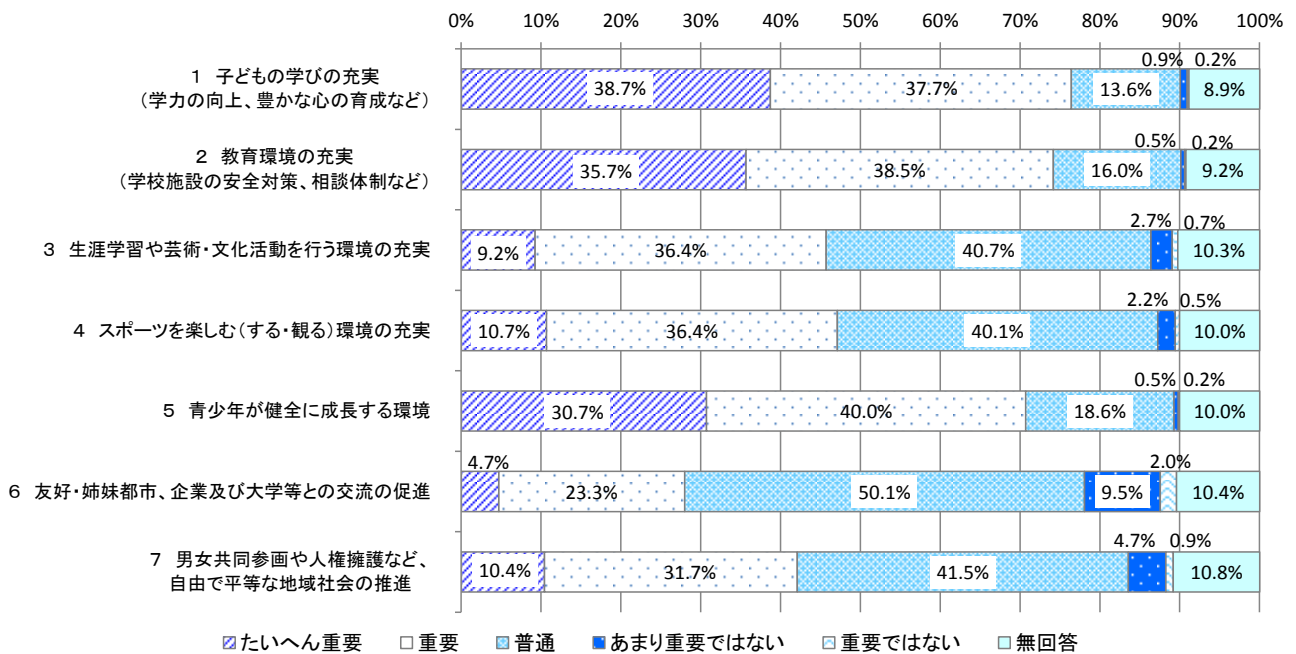
### 《分野① 豊かな心と文化をはぐくむまちづくり》

#### 分野① 豊かな心と文化をはぐくむまちづくり「重要度」

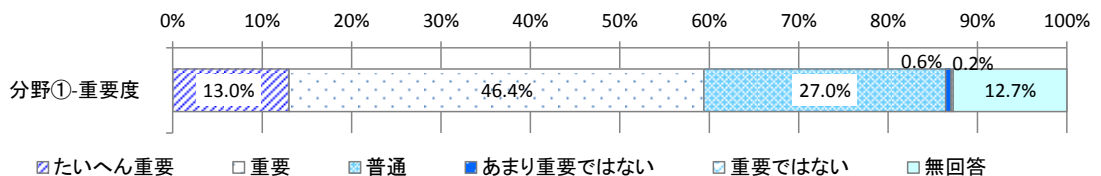
##### 【全体の傾向】

「たいへん重要」と「重要」を合わせた「重要である」の割合は、『1 子どもの学びの充実』が76.4%、『2 教育環境の充実』が74.2%と高くなっている。

一方、「あまり重要ではない」と「重要ではない」を合わせた「重要ではない」の割合は、『6 友好・姉妹都市、企業及び大学等との交流の促進』が11.5%と高くなっている。

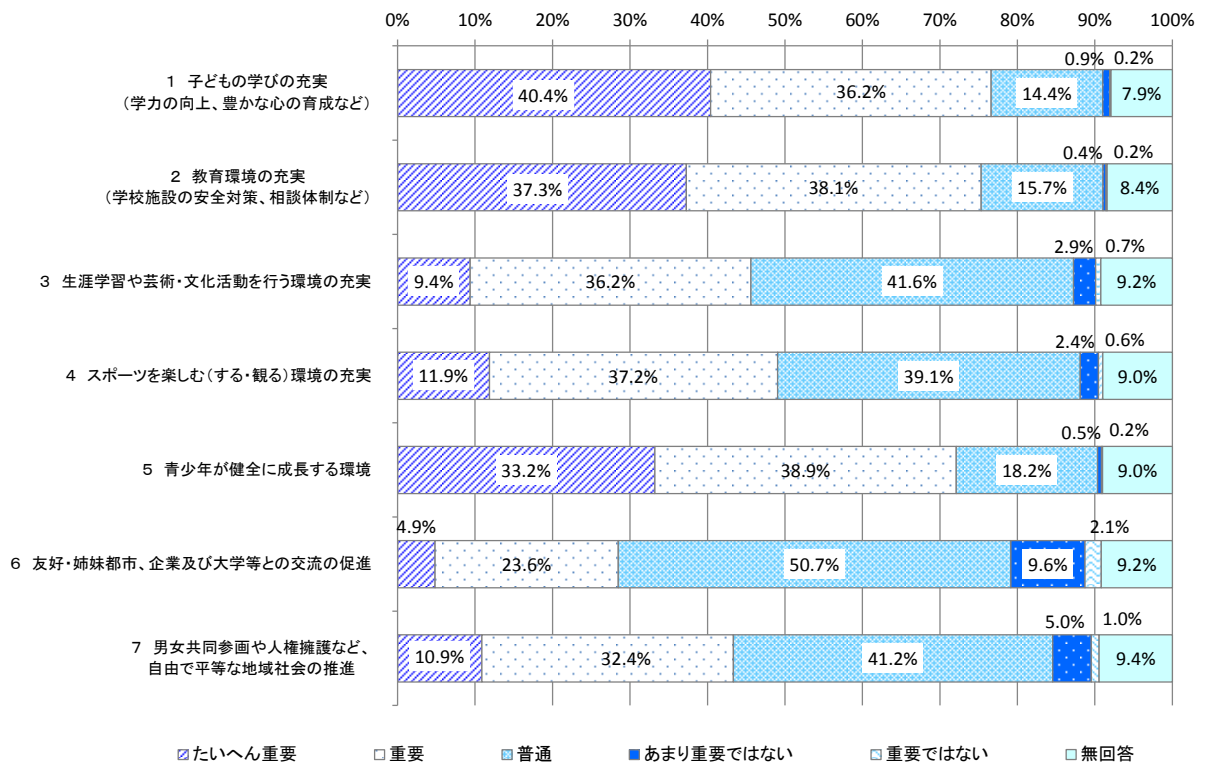


#### 分野① 豊かな心と文化をはぐくむまちづくり 分野全体の「重要度」

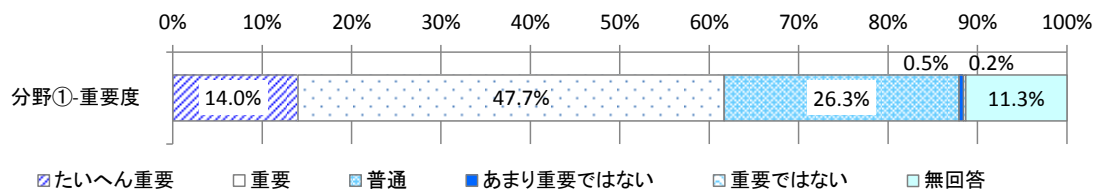




### 分野① 豊かな心と文化をはぐくむまちづくり「重要度」(人口比補正後)



### 分野① 豊かな心と文化をはぐくむまちづくり 分野全体の「重要度」(人口比補正後)

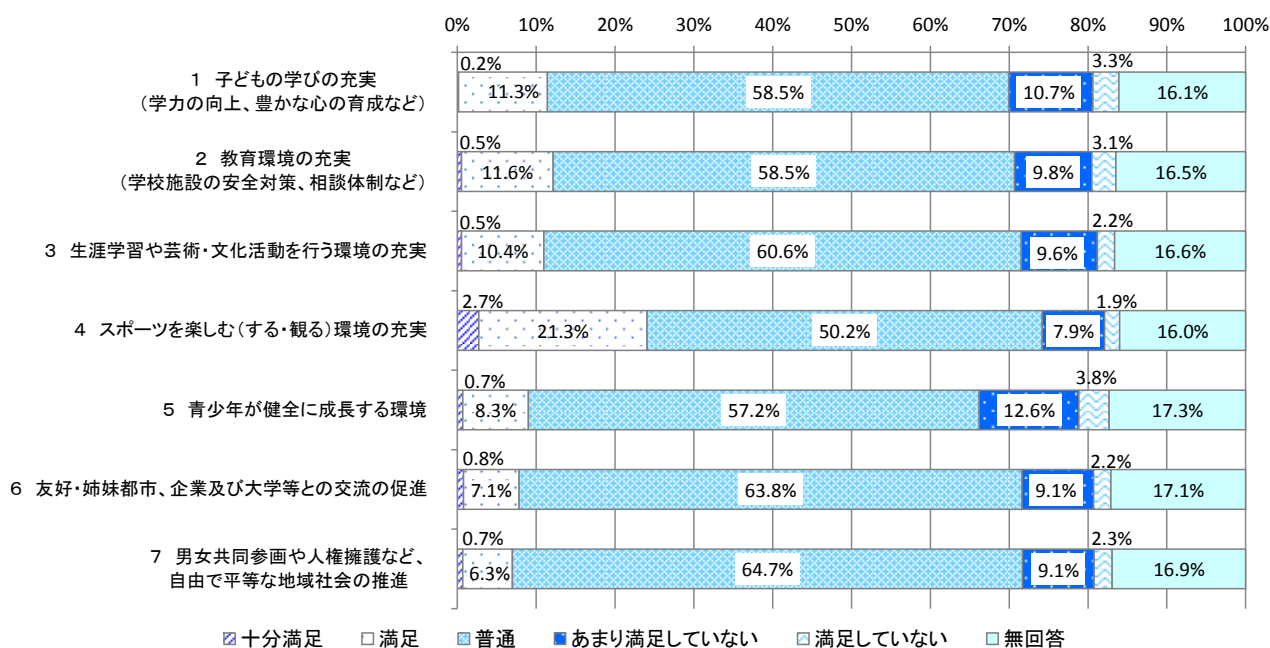


## 分野① 豊かな心と文化をはぐくむまちづくり「満足度」

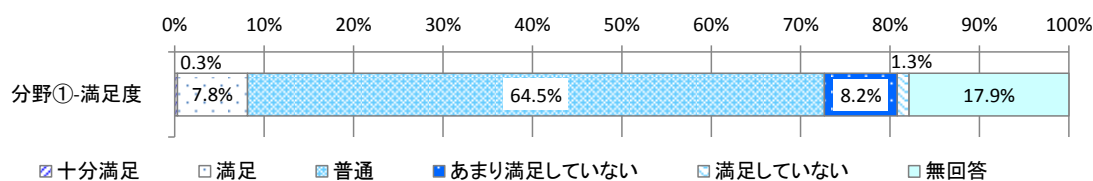
### 【全体の傾向】

「十分満足」と「満足」を合わせた「満足している」の割合では、『4 スポーツを楽しむ（する・観る）環境の充実』が24.0%、次いで、『2 教育環境の充実』が12.1%と高くなっている。

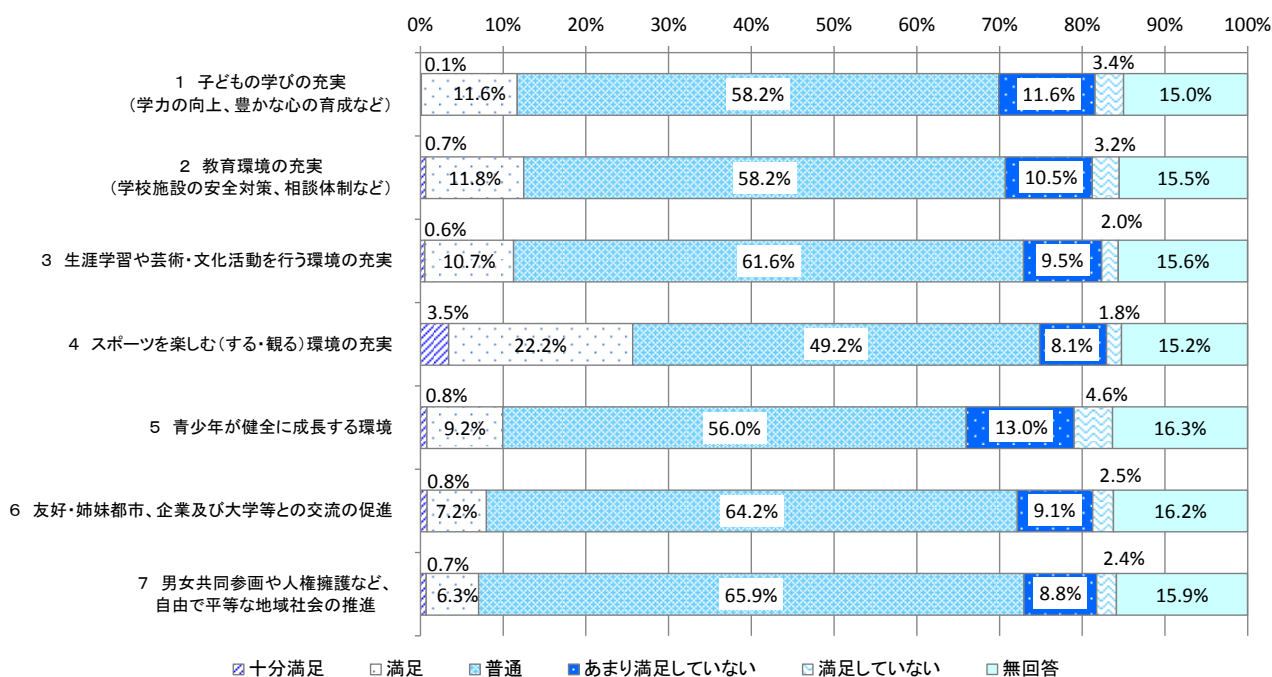
一方、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた「満足していない」の割合では、『5 青少年が健全に成長する環境』が16.4%、『1 子どもの学びの充実』が14.0%と高くなっている。なお、「普通」の割合を見ると、この分野における全ての項目で5割を超えている。



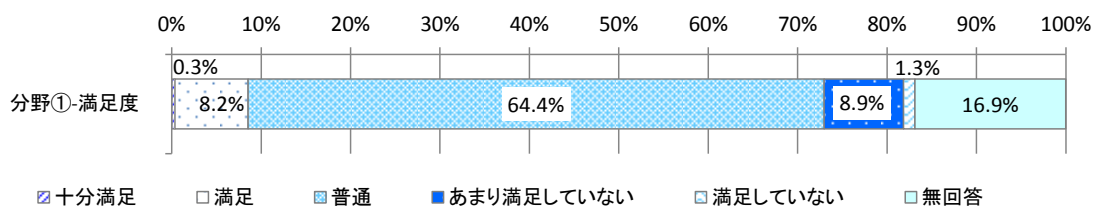
## 分野① 豊かな心と文化をはぐくむまちづくり 分野全体の「満足度」



### 分野① 豊かな心と文化をはぐくむまちづくり「満足度」(人口比補正後)



### 分野① 豊かな心と文化をはぐくむまちづくり 分野全体の「満足度」(人口比補正後)



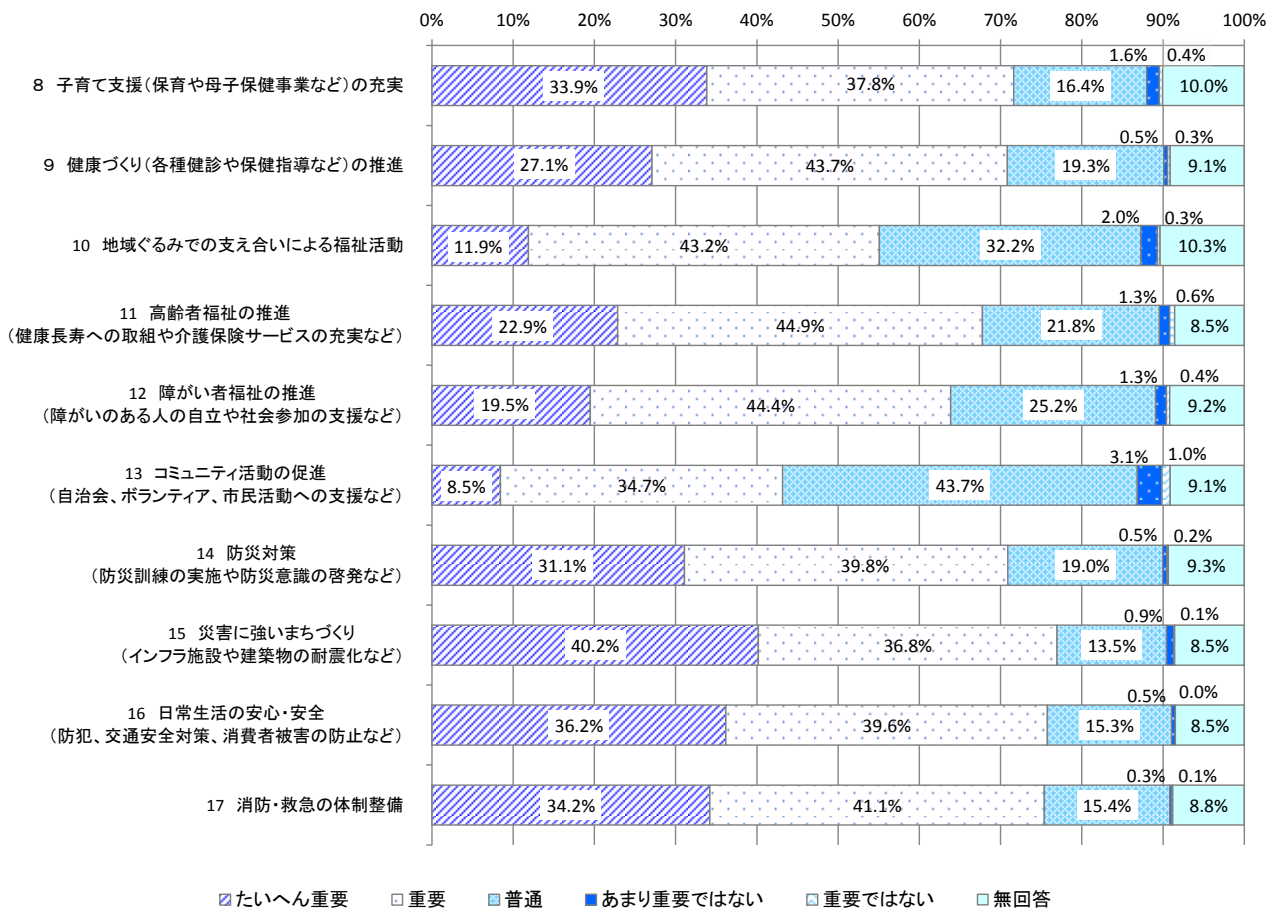
## 《分野② 安心して暮らせる支え合いのまちづくり》

### 分野② 安心して暮らせる支え合いのまちづくり「重要度」

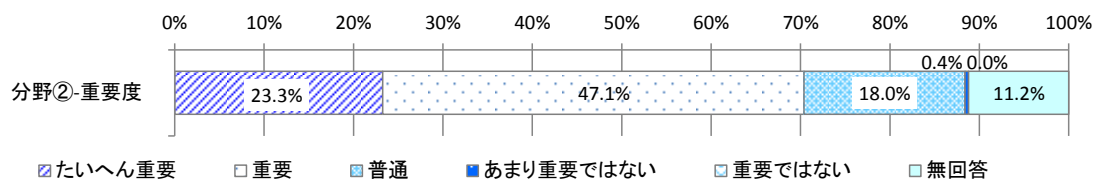
#### 【全体の傾向】

「たいへん重要」と「重要」を合わせた「重要である」の割合は、『15 災害に強いまちづくり』が 77.0%、『16 日常生活の安心・安全』が 75.8%、『17 消防・救急の体制整備』が 75.3%と高くなっている。

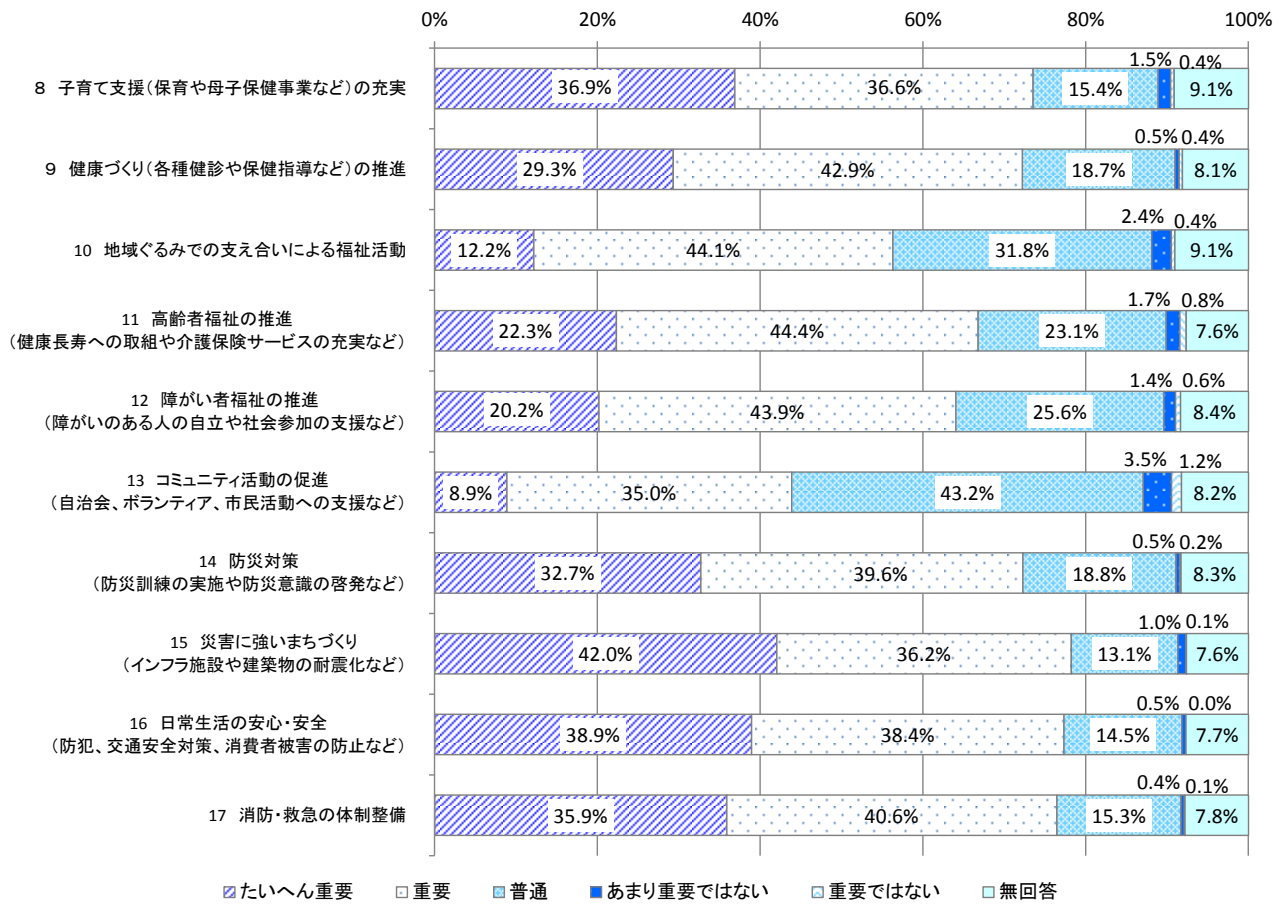
また、「あまり重要ではない」と「重要ではない」を合わせた「重要ではない」の割合は、『13 コミュニティ活動の促進』が 4.1%で最も高くなっている。



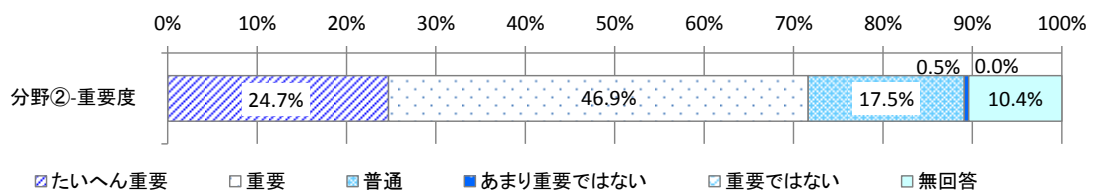
### 分野② 安心して暮らせる支え合いのまちづくり 分野全体の「重要度」



分野② 安心して暮らせる支え合いのまちづくり「重要度」(人口比補正後)



分野② 安心して暮らせる支え合いのまちづくり 分野全体の「重要度」(人口比補正後)



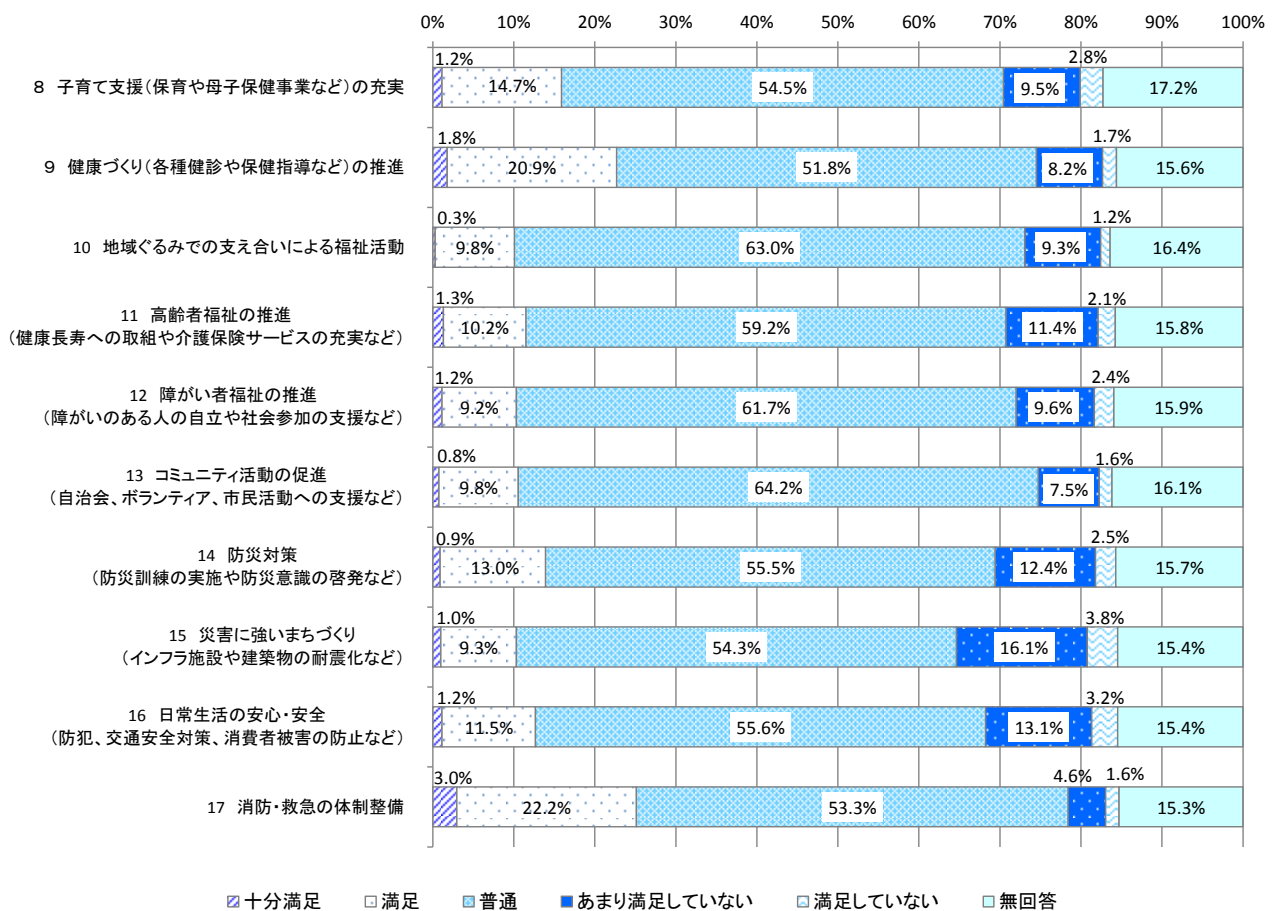
## 分野② 安心して暮らせる支え合いのまちづくり「満足度」

### 【全体の傾向】

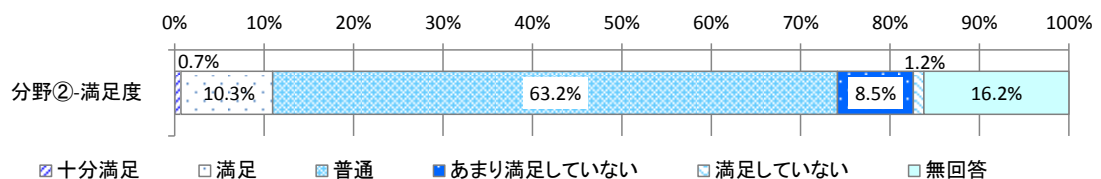
「十分満足」と「満足」を合わせた「満足している」の割合は、『17 消防・救急の体制整備』が25.2%と最も高く、次いで『9 健康づくり（各種健診や保健指導など）の推進』が22.7%、『8 子育て支援（保育や母子保健事業など）の充実』が15.9%となっている。

一方、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた「満足していない」の割合は、『15 災害に強いまちづくり』が19.9%、『16 日常生活の安心・安全』が16.3%、『14 防災対策』が14.9%となっている。

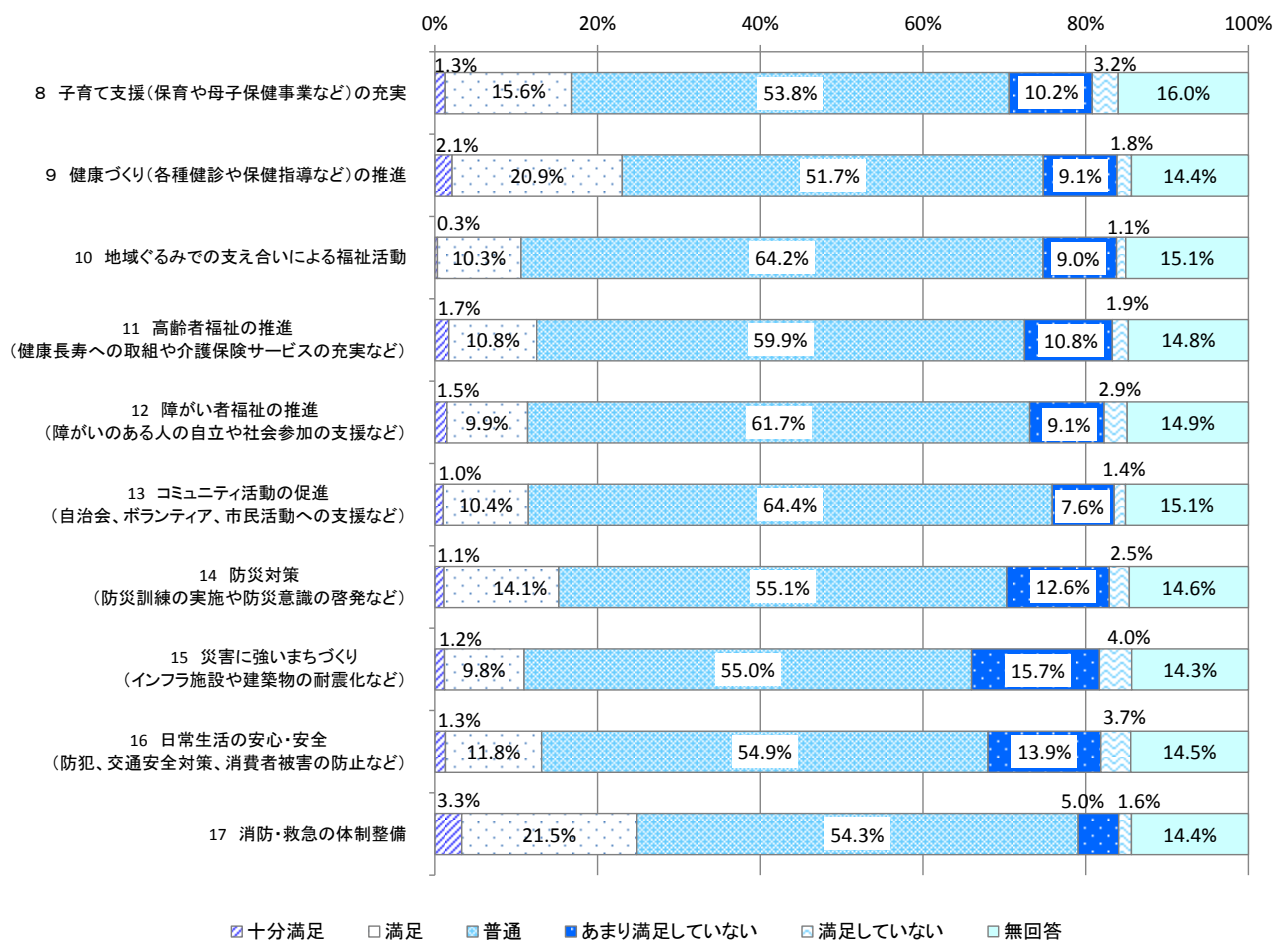
なお、「普通」の割合を見ると、この分野における全ての項目で5割を超えている。



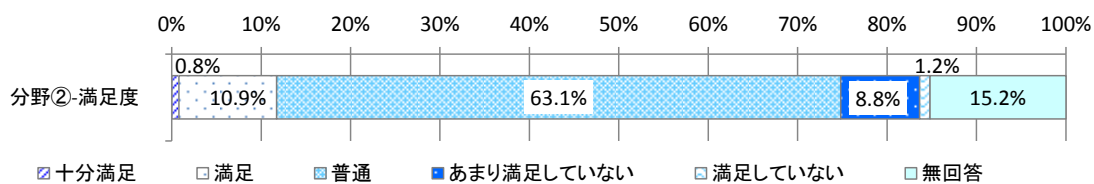
## 分野② 安心して暮らせる支え合いのまちづくり 分野全体の「満足度」



## 分野② 安心して暮らせる支え合いのまちづくり「満足度」(人口比補正後)



## 分野② 安心して暮らせる支え合いのまちづくり 分野全体の「満足度」(人口比補正後)

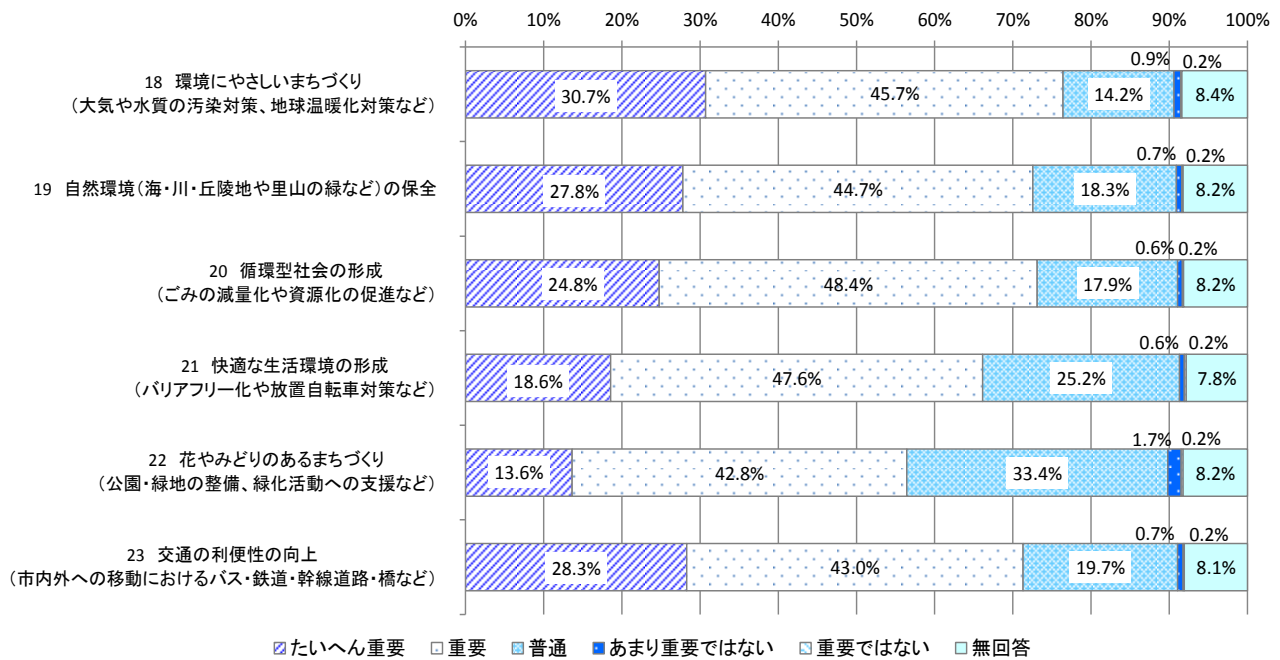


### 《分野③ 自然と人が共生するまちづくり》

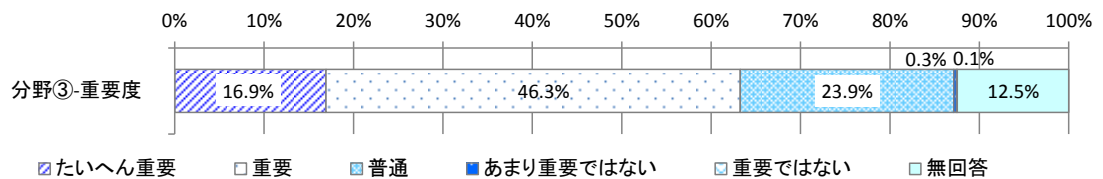
#### 分野③ 自然と人が共生するまちづくり「重要度」

##### 【全体の傾向】

「たいへん重要」と「重要」を合わせた「重要である」の割合は、『18 環境にやさしいまちづくり』が76.4%、『20 循環型社会の形成』が73.2%、『19 自然環境（海・川・丘陵地や里山の緑など）の保全』が72.5%の順で高くなっている。

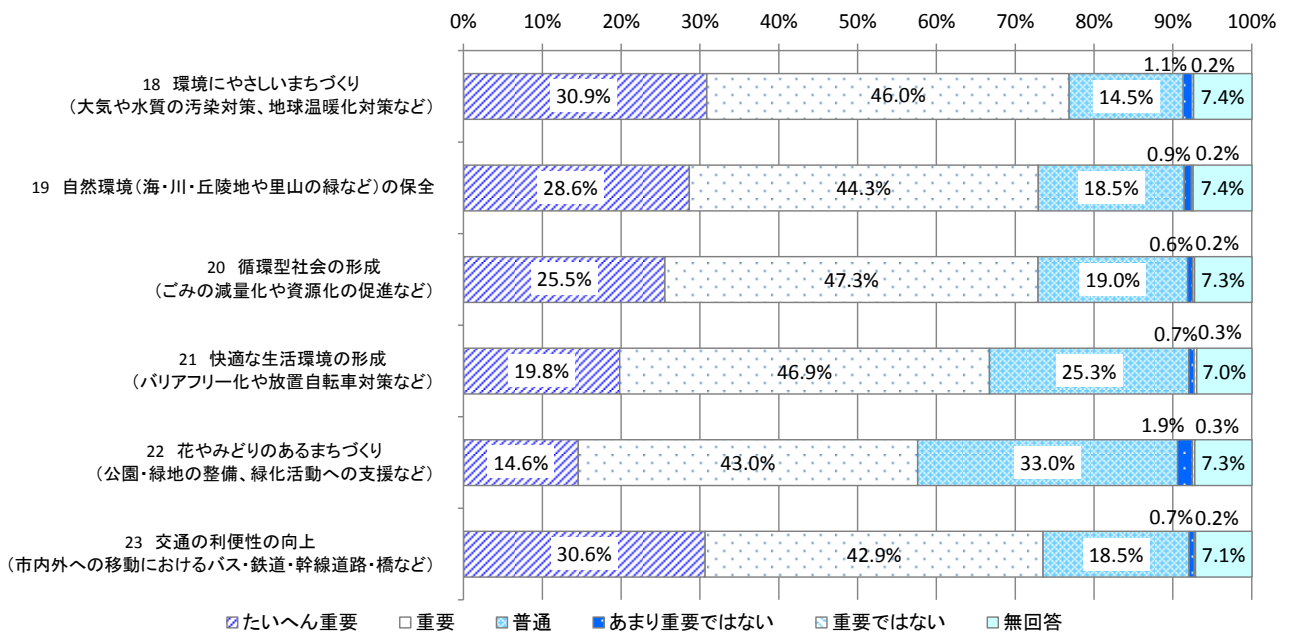


#### 分野③ 自然と人が共生するまちづくり 分野全体の「重要度」

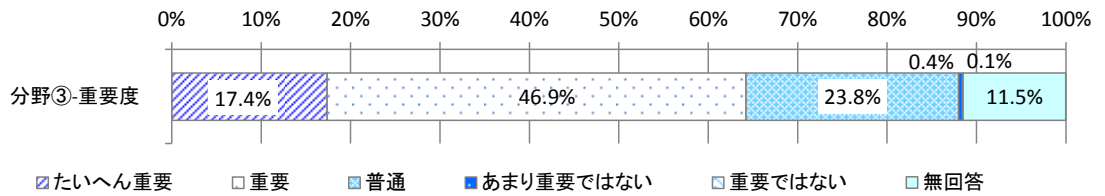




### 分野③ 自然と人が共生するまちづくり「重要度」(人口比補正後)



### 分野③ 自然と人が共生するまちづくり 分野全体の「重要度」(人口比補正後)

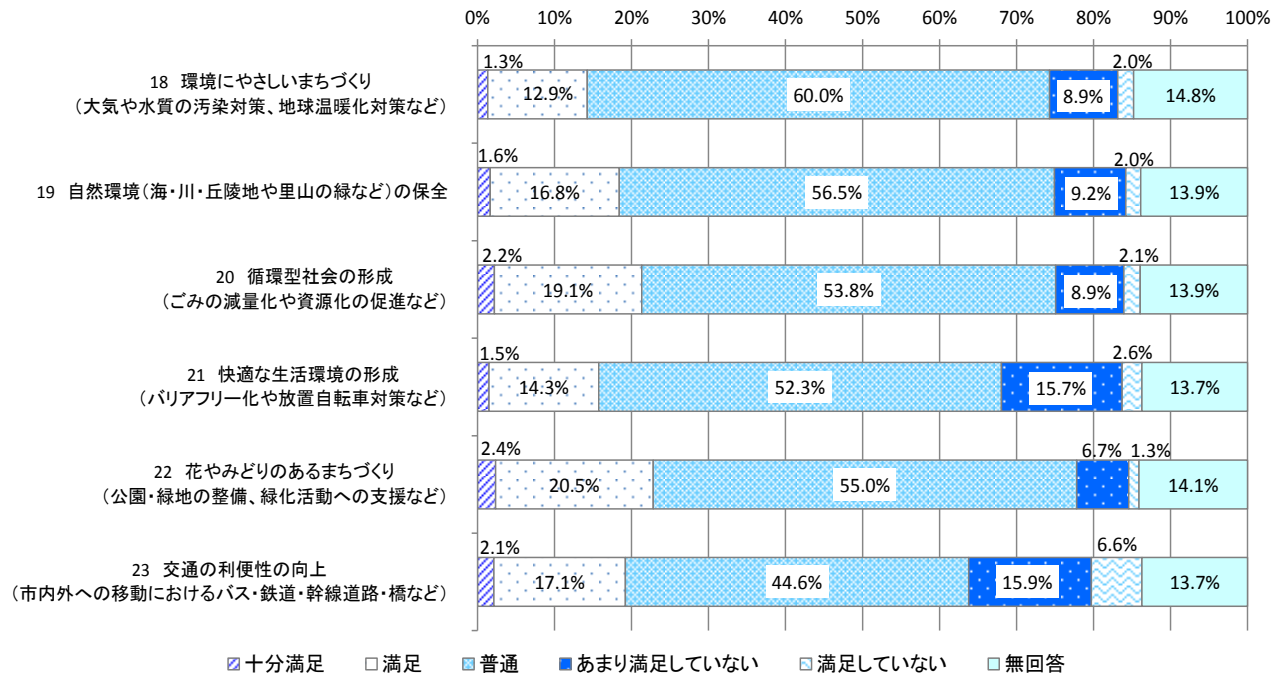


### 分野③ 自然と人が共生するまちづくり「満足度」

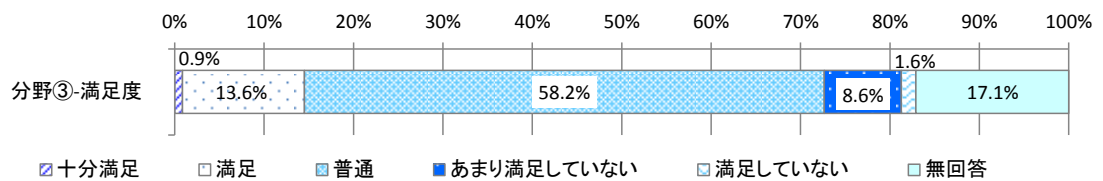
#### 【全体の傾向】

「十分満足」と「満足」を合わせた「満足している」の割合は、『22 花やみどりのあるまちづくり』が22.9%と最も高くなっている。

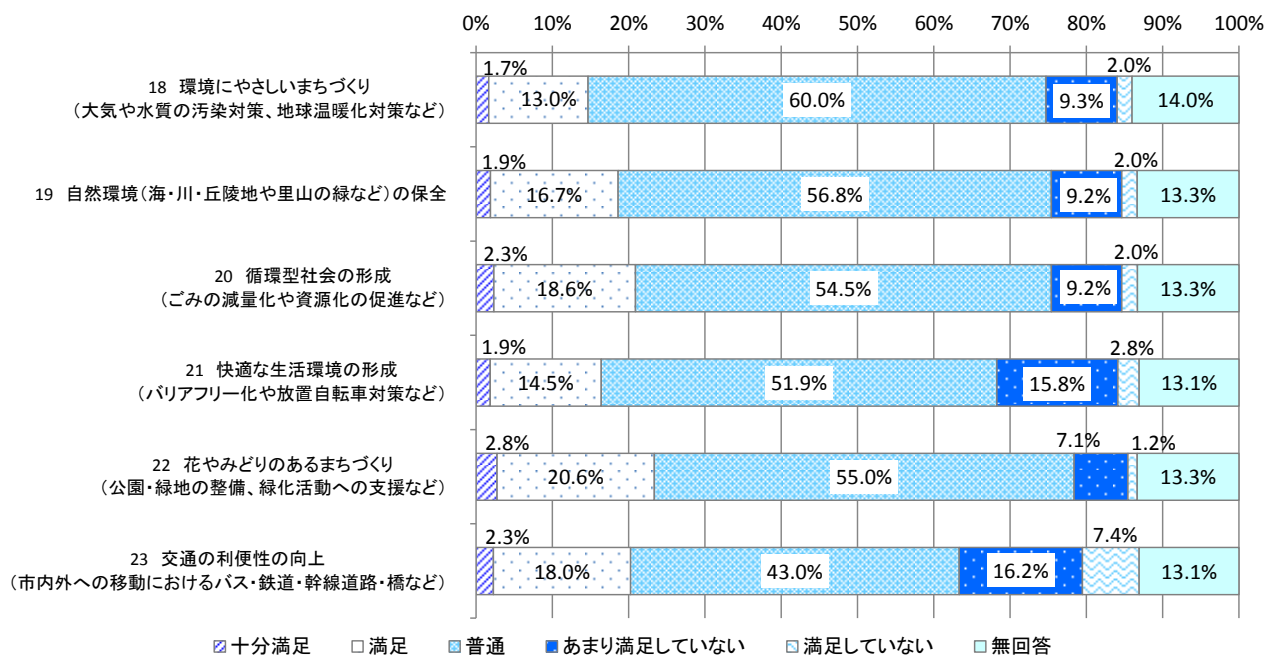
一方、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた「満足していない」の割合は、『23 交通の利便性の向上』で22.5%、『21 快適な生活環境の形成』が18.3%となっている。



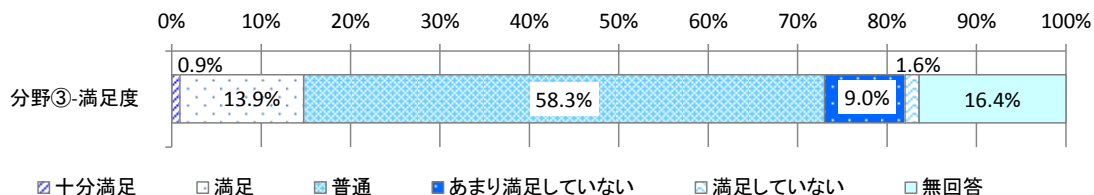
### 分野③ 自然と人が共生するまちづくり 分野全体の「満足度」



### 分野③ 自然と人が共生するまちづくり「満足度」(人口比補正後)



### 分野③ 自然と人が共生するまちづくり 分野全体の「満足度」(人口比補正後)

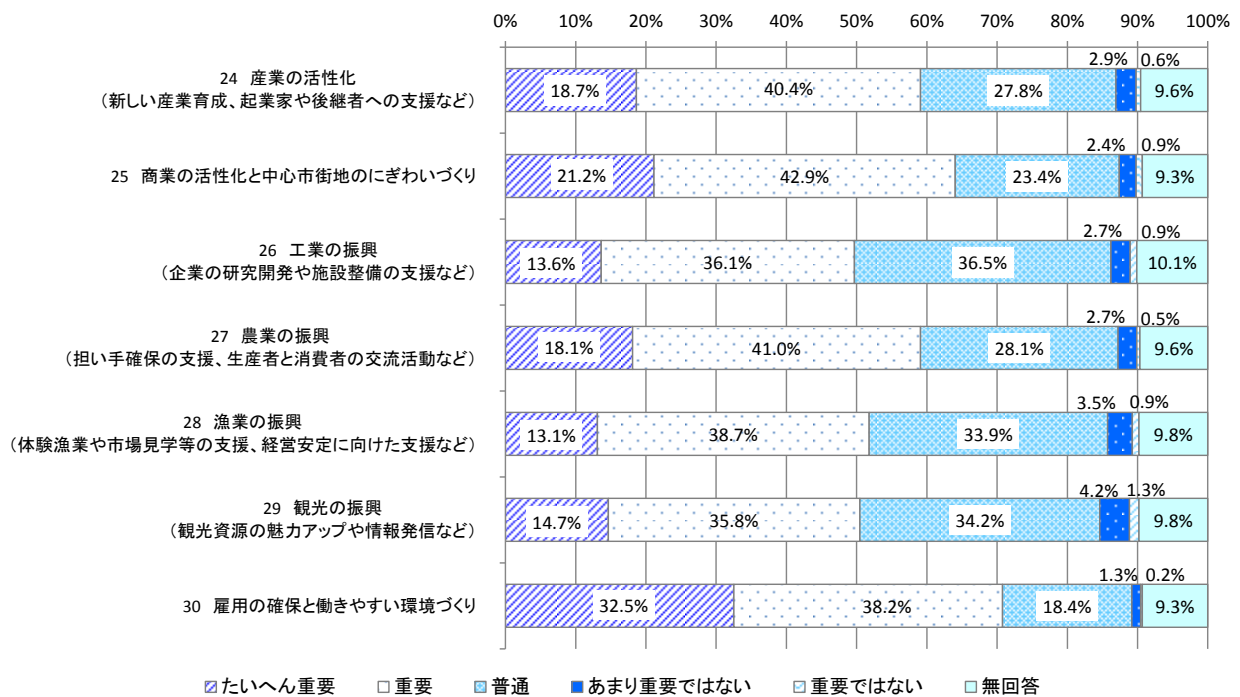


## 《分野④ 活力とにぎわいのあるまちづくり》

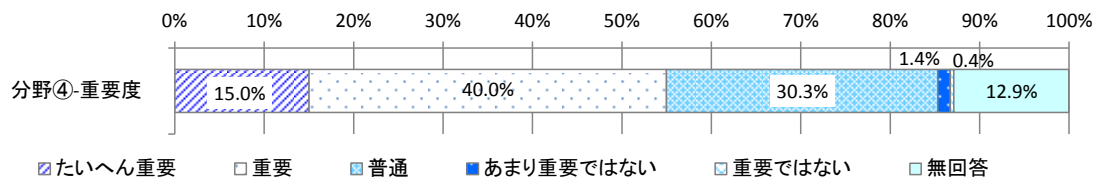
### 分野④ 活力とにぎわいのあるまちづくり「重要度」

#### 【全体の傾向】

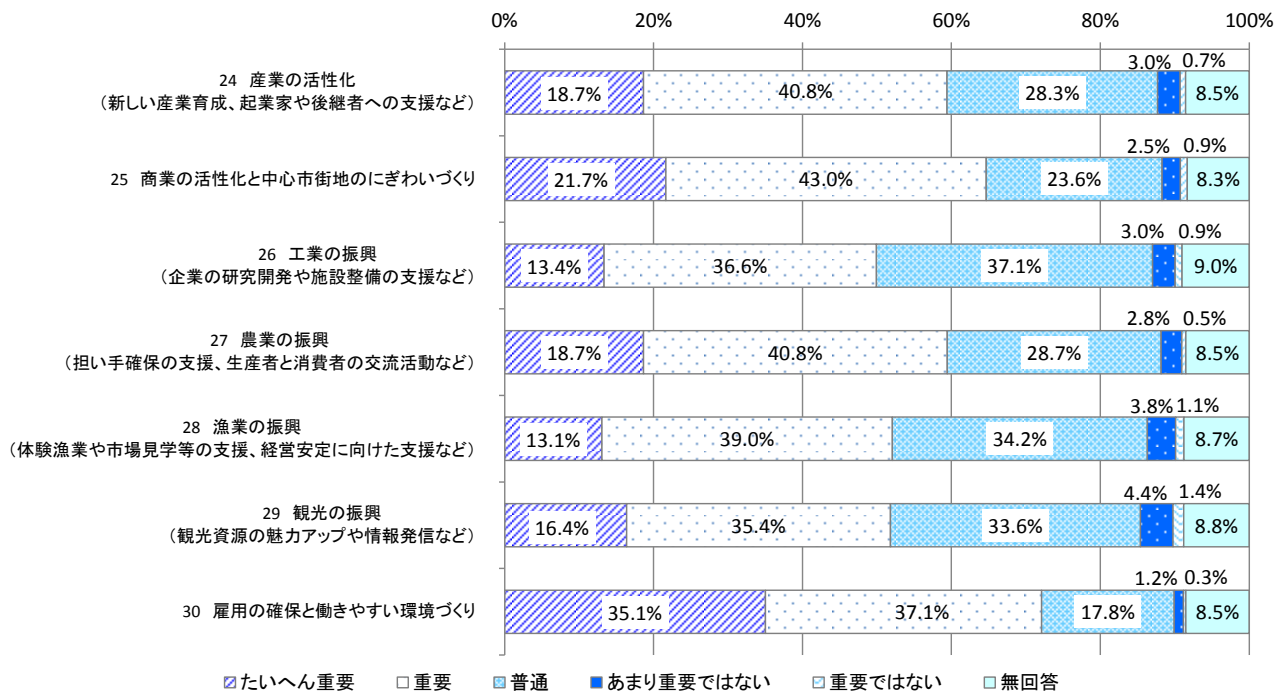
「たいへん重要」と「重要」を合わせた「重要である」の割合は、『30 雇用の確保と働きやすい環境づくり』が70.7%で最も高く、次いで『25 商業の活性化と中心市街地のにぎわいづくり』が64.1%となっている。



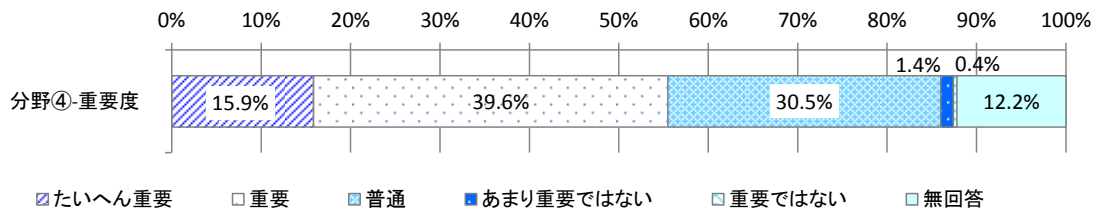
### 分野④ 活力とにぎわいのあるまちづくり 分野全体の「重要度」



分野④ 活力とにぎわいのあるまちづくり「重要度」(人口比補正後)



分野④ 活力とにぎわいのあるまちづくり 分野全体の「重要度」(人口比補正後)

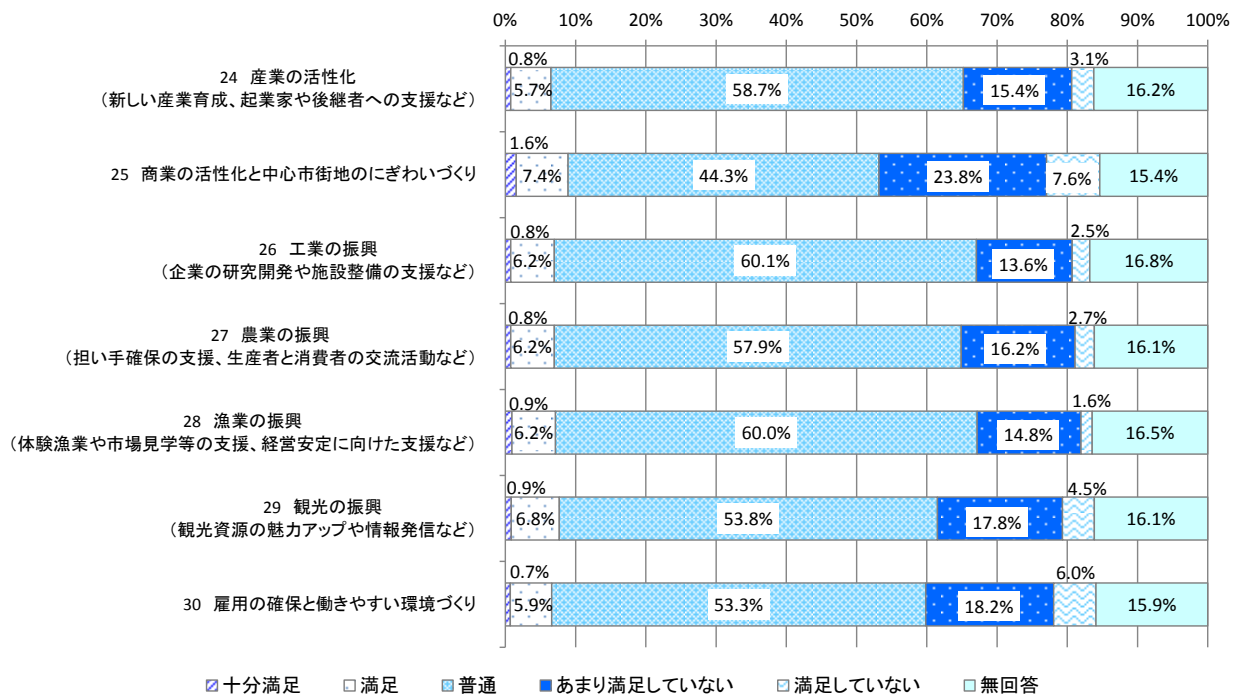


#### 分野④ 活力とにぎわいのあるまちづくり「満足度」

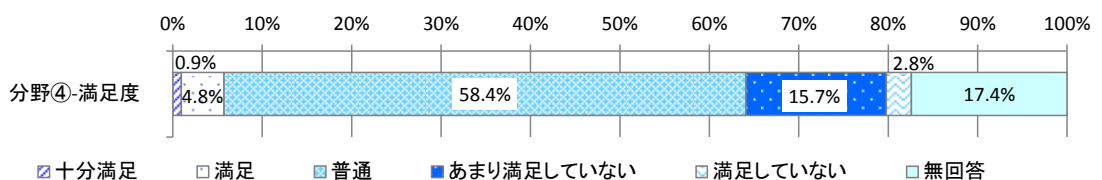
##### 【全体の傾向】

この分野については全体的に満足度が低く、「十分満足」と「満足」を合わせた「満足している」の割合は、最も高いもので『25 商業の活性化と中心市街地のにぎわいづくり』の 9.0%となっている。

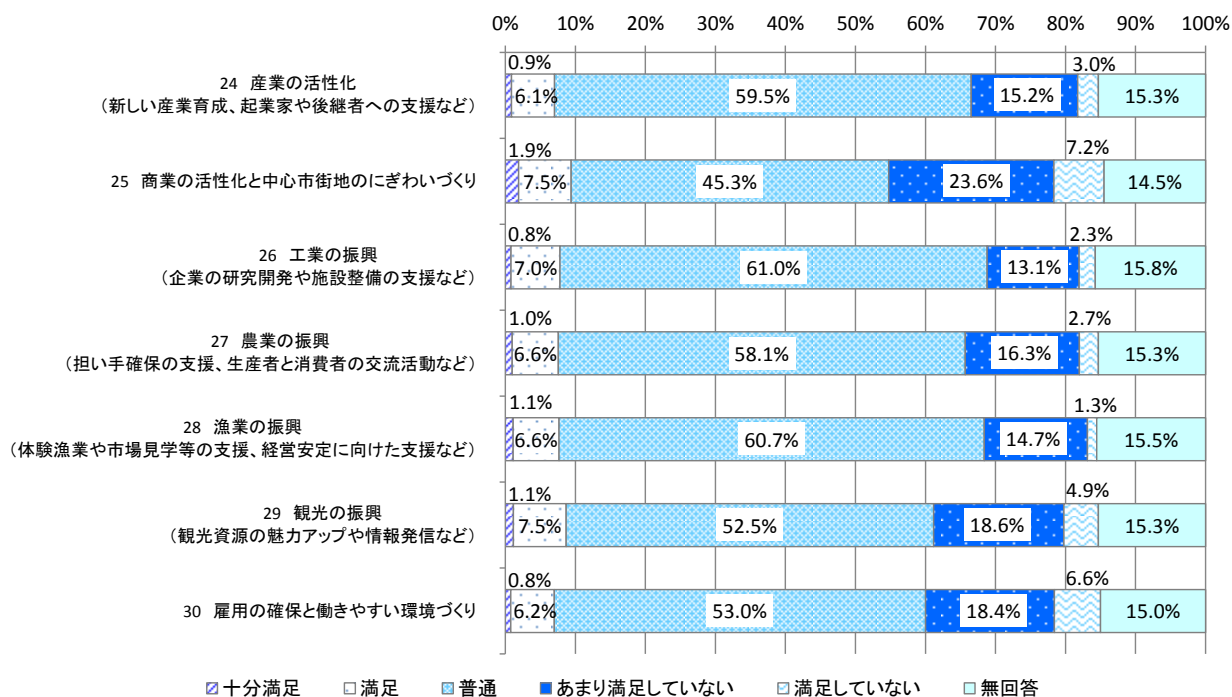
一方、「あまり満足していない」と「満足していない」を合わせた「満足していない」の割合でも、『25 商業の活性化と中心市街地のにぎわいづくり』が 31.4%で最も高く、次いで『30 雇用の確保と働きやすい環境づくり』が 24.2%となっている。



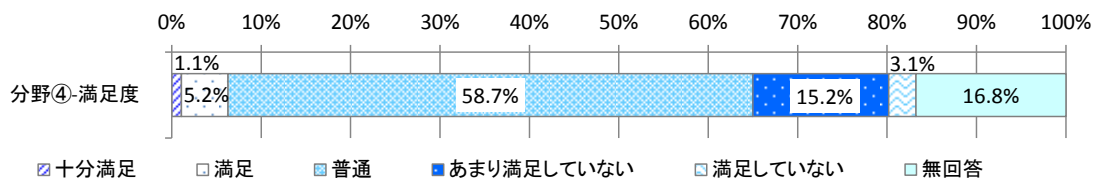
#### 分野④ 活力とにぎわいのあるまちづくり 分野全体の「満足度」



#### 分野④ 活力とにぎわいのあるまちづくり「満足度」(人口比補正後)



#### 分野④ 活力とにぎわいのあるまちづくり 分野全体の「満足度」(人口比補正後)



## 【重要度と満足度の相関】

【4】のまちづくりの状況について、項目間の比較をするため、次の式で各項目の評価点を算出し、散布図を作成した。

### 指数計算式

$$\text{評価点} = \frac{(\text{「十分満足 (たいへん重要)」} \times 2 \text{点}) + (\text{「満足 (重要)」} \times 1 \text{点}) + (\text{「普通」} \times 0 \text{点}) + (\text{「あまり満足していない (あまり重要ではない)」} \times -1 \text{点}) + (\text{「満足していない (重要ではない)」} \times -2 \text{点})}{\text{回答数} - \text{無回答数}}$$

上記の計算式で算出した評価点を、横軸に「重要度」、縦軸に「満足度」としてグラフ化した。(図1) 散布図内の番号は各項目の番号を表し、補助線は全項目の平均値である。

分野	項目	評価点	
		重要度	満足度
① (■)	1 子どもの学びの充実(学力の向上、豊かな心の育成など)	1.25	-0.07
	2 教育環境の充実(学校施設の安全対策、相談体制など)	1.20	-0.04
	3 生涯学習や芸術・文化活動を行う環境の充実	0.57	-0.03
	4 スポーツを楽しむ(する・観る)環境の充実	0.61	0.18
	5 青少年が健全に成長する環境	1.12	-0.13
	6 友好・姉妹都市、企業及び大学等との交流の促進	0.21	-0.05
	7 男女共同参画や人権擁護など、自由で平等な地域社会の推進	0.51	-0.07
② (◆)	8 子育て支援(保育や母子保健事業など)の充実	1.15	0.02
	9 健康づくり(各種健診や保健指導など)の推進	1.07	0.15
	10 地域ぐるみでの支え合いによる福祉活動	0.72	-0.01
	11 高齢者福祉の推進(健康長寿への取組や介護保険サービスの充実など)	0.96	-0.03
	12 障がい者福祉の推進(障がいのある人の自立や社会参加の支援など)	0.89	-0.04
	13 コミュニティ活動の促進(自治会、ボランティア、市民活動への支援など)	0.51	0.01
	14 防災対策(防災訓練の実施や防災意識の啓発など)	1.12	-0.03
	15 災害に強いまちづくり(インフラ施設や建築物の耐震化など)	1.27	-0.15
	16 日常生活の安心・安全(防犯、交通安全対策、消費者被害の防止など)	1.22	-0.07
	17 消防・救急の体制整備	1.20	0.24
③ (▲)	18 環境にやさしいまちづくり(大気や水質の汚染対策、地球温暖化対策など)	1.16	0.03
	19 自然環境(海・川・丘陵地や里山の緑など)の保全	1.08	0.08
	20 循環型社会の形成(ごみの減量化や資源化の促進など)	1.06	0.12
	21 快適な生活環境の形成(バリアフリー化や放置自転車対策など)	0.91	-0.04
	22 花やみどりのあるまちづくり(公園・緑地の整備、緑化活動への支援など)	0.74	0.18
	23 交通の利便性の向上(市内外への移動におけるバス・鉄道・幹線道路・橋など)	1.07	-0.09
④ (●)	24 産業の活性化(新しい産業育成、起業家や後継者への支援など)	0.81	-0.17
	25 商業の活性化と中心市街地のにぎわいづくり	0.89	-0.34
	26 工業の振興(企業の研究開発や施設整備の支援など)	0.65	-0.13
	27 農業の振興(担い手確保の支援、生産者と消費者の交流活動など)	0.81	-0.17
	28 漁業の振興(体験漁業や市場見学等の支援、経営安定に向けた支援など)	0.66	-0.12
	29 観光の振興(観光資源の魅力アップや情報発信など)	0.65	-0.22
	30 雇用の確保と働きやすい環境づくり	1.12	-0.27



【全体の傾向】

【4】まちづくりの状況における全30項目を比較した結果、重要度が高く、満足度も高いものは『17 消防・救急の体制整備』や『9 健康づくり（各種健診や保健指導など）の推進』など10項目となった。

重要度は高いが、満足度が低い項目は『15 災害に強いまちづくり』や『30 雇用の確保と働きやすい環境づくり』など6項目あった。

また、重要度は低いが、満足度が高い項目は『4 スポーツを楽しむ（する・観る）環境の充実』や『22 花やみどりのあるまちづくり』など6項目となった。

さらに、重要度が低く、満足度も低い項目は『7 男女共同参画や人権擁護など、自由で平等な地域社会の推進』や『29 観光の振興』など8項目だった。

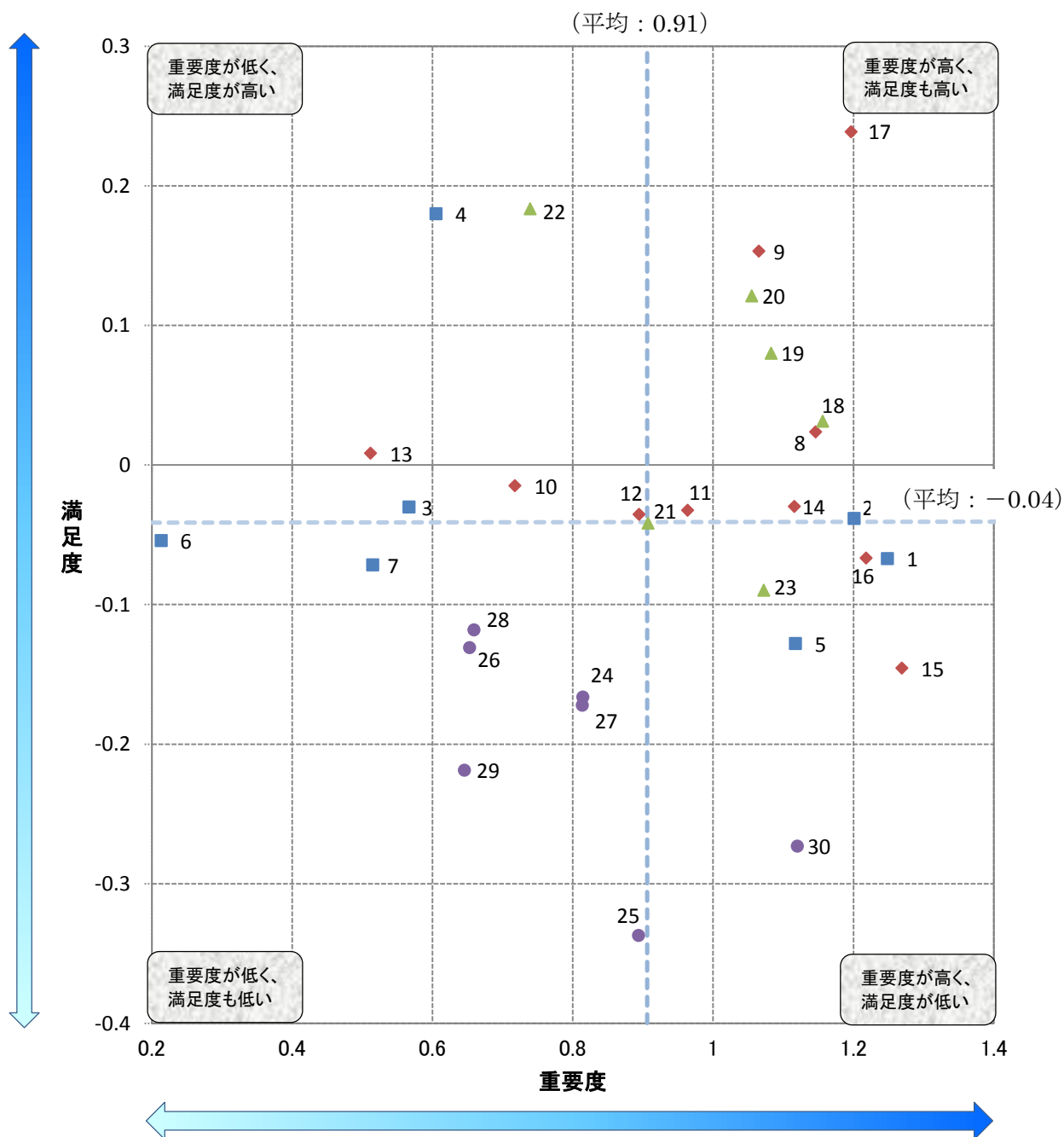


図1 重要度と満足度の相関関係

**【分野ごとの傾向】**

下図は、前ページに掲載した散布図を、各分野ごとにグループ化したものである。

この図を見ると、「分野④ 活力とにぎわいのあるまちづくり」(●)は他の分野に比べ満足度が低くなっている。

また、「分野① 豊かな心と文化をはぐくむまちづくり」(■)や「分野② 安心して暮らせる支え合いのまちづくり」(◆)については、重要度と満足度ともに項目によって大きく異なる結果となった。

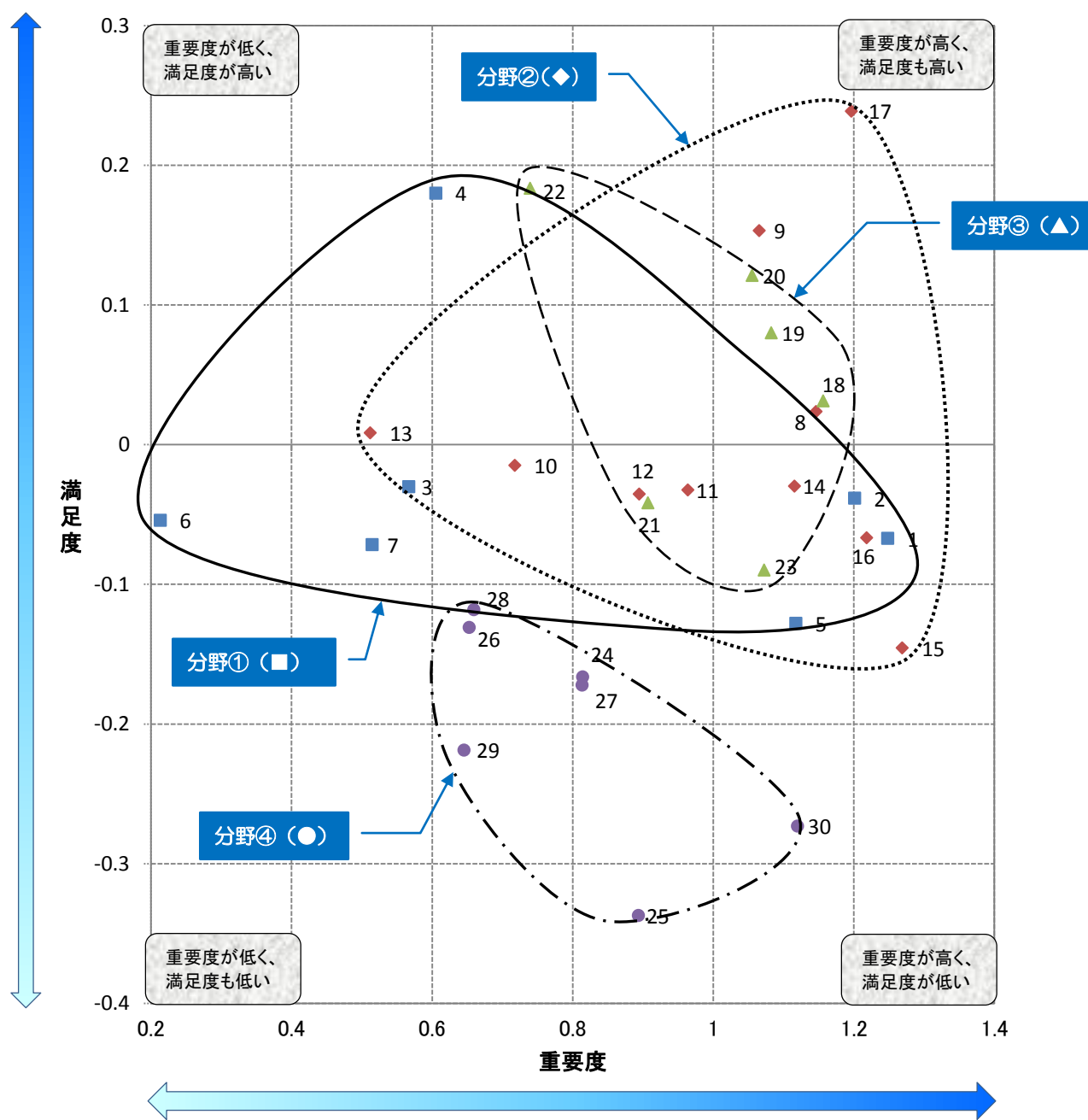


図1 重要度と満足度の相関関係

## 【人口比補正による重要度と満足度の順位の変化】

【4】のまちづくりの状況について、重要度と満足度の順位を平塚市の人口比による補正前と補正後と比較した。なお、順位付けは相関を比較するために算出した評価点を用いている。

### ◆人口比補正による重要度の变化

項目	順位		補正前-補正後
	人口補正前	人口補正後	
15 災害に強いまちづくり(インフラ施設や建築物の耐震化など)	1	1	0
1 子どもの学びの充実(学力の向上、豊かな心の育成など)	2	2	0
16 日常生活の安心・安全(防犯、交通安全対策、消費者被害の防止など)	3	3	0
2 教育環境の充実(学校施設の安全対策、相談体制など)	4	4	0
17 消防・救急の体制整備	5	5	0
18 環境にやさしいまちづくり(大気や水質の汚染対策、地球温暖化対策など)	6	9	-3
8 子育て支援(保育や母子保健事業など)の充実	7	6	1
30 雇用の確保と働きやすい環境づくり	8	7	1
5 青少年が健全に成長する環境	9	8	1
14 防災対策(防災訓練の実施や防災意識の啓発など)	10	10	0
19 自然環境(海・川・丘陵地や里山の緑など)の保全	11	13	-2
23 交通の利便性の向上(市内外への移動におけるバス・鉄道・幹線道路・橋など)	12	11	1
9 健康づくり(各種健診や保健指導など)の推進	13	12	1
20 循環型社会の形成(ごみの減量化や資源化の促進など)	14	14	0
11 高齢者福祉の推進(健康長寿への取組や介護保険サービスの充実など)	15	15	0
21 快適な生活環境の形成(バリアフリー化や放置自転車対策など)	16	16	0
12 障がい者福祉の推進(障がいのある人の自立や社会参加の支援など)	17	18	-1
25 商業の活性化と中心市街地のにぎわいづくり	18	17	1
27 農業の振興(担い手確保の支援、生産者と消費者の交流活動など)	19	19	0
24 産業の活性化(新しい産業育成、起業家や後継者への支援など)	20	20	0
22 花やみどりのあるまちづくり(公園・緑地の整備、緑化活動への支援など)	21	21	0
10 地域ぐるみでの支え合いによる福祉活動	22	22	0
28 漁業の振興(体験漁業や市場見学等の支援、経営安定に向けた支援など)	23	24	-1
26 工業の振興(企業の研究開発や施設整備の支援など)	24	25	-1
29 観光の振興(観光資源の魅力アップや情報発信など)	25	23	2
4 スポーツを楽しむ(する・観る)環境の充実	26	26	0
3 生涯学習や芸術・文化活動を行う環境の充実	27	27	0
7 男女共同参画や人権擁護など、自由で平等な地域社会の推進	28	28	0
13 コミュニティ活動の促進(自治会、ボランティア、市民活動への支援など)	29	29	0
6 友好・姉妹都市、企業及び大学等との交流の促進	30	30	0

◆人口比補正による満足度の変化

項目	順位		補正前-補正後
	人口 補正前	人口 補正後	
17 消防・救急の体制整備	1	1	0
22 花やみどりのあるまちづくり(公園・緑地の整備、緑化活動への支援など)	2	3	-1
4 スポーツを楽しむ(する・観る)環境の充実	3	2	1
9 健康づくり(各種健診や保健指導など)の推進	4	4	0
20 循環型社会の形成(ごみの減量化や資源化の促進など)	5	5	0
19 自然環境(海・川・丘陵地や里山の緑など)の保全	6	6	0
18 環境にやさしいまちづくり(大気や水質の汚染対策、地球温暖化対策など)	7	7	0
8 子育て支援(保育や母子保健事業など)の充実	8	9	-1
13 コミュニティ活動の促進(自治会、ボランティア、市民活動への支援など)	9	8	1
10 地域ぐるみでの支え合いによる福祉活動	10	10	0
14 防災対策(防災訓練の実施や防災意識の啓発など)	11	12	-1
3 生涯学習や芸術・文化活動を行う環境の充実	12	13	-1
11 高齢者福祉の推進(健康長寿への取組や介護保険サービスの充実など)	13	11	2
12 障がい者福祉の推進(障がいのある人の自立や社会参加の支援など)	14	14	0
2 教育環境の充実(学校施設の安全対策、相談体制など)	15	16	-1
21 快適な生活環境の形成(バリアフリー化や放置自転車対策など)	16	15	1
6 友好・姉妹都市、企業及び大学等との交流の促進	17	17	0
16 日常生活の安心・安全(防犯、交通安全対策、消費者被害の防止など)	18	20	-2
1 子どもの学びの充実(学力の向上、豊かな心の育成など)	19	19	0
7 男女共同参画や人権擁護など、自由で平等な地域社会の推進	20	18	2
23 交通の利便性の向上(市内外への移動におけるバス・鉄道・幹線道路・橋など)	21	21	0
28 漁業の振興(体験漁業や市場見学等の支援、経営安定に向けた支援など)	22	22	0
5 青少年が健全に成長する環境	23	25	-2
26 工業の振興(企業の研究開発や施設整備の支援など)	24	23	1
15 災害に強いまちづくり(インフラ施設や建築物の耐震化など)	25	24	1
27 農業の振興(担い手確保の支援、生産者と消費者の交流活動など)	26	26	0
24 産業の活性化(新しい産業育成、起業家や後継者への支援など)	27	27	0
29 観光の振興(観光資源の魅力アップや情報発信など)	28	28	0
30 雇用の確保と働きやすい環境づくり	29	29	0
25 商業の活性化と中心市街地のにぎわいづくり	30	30	0